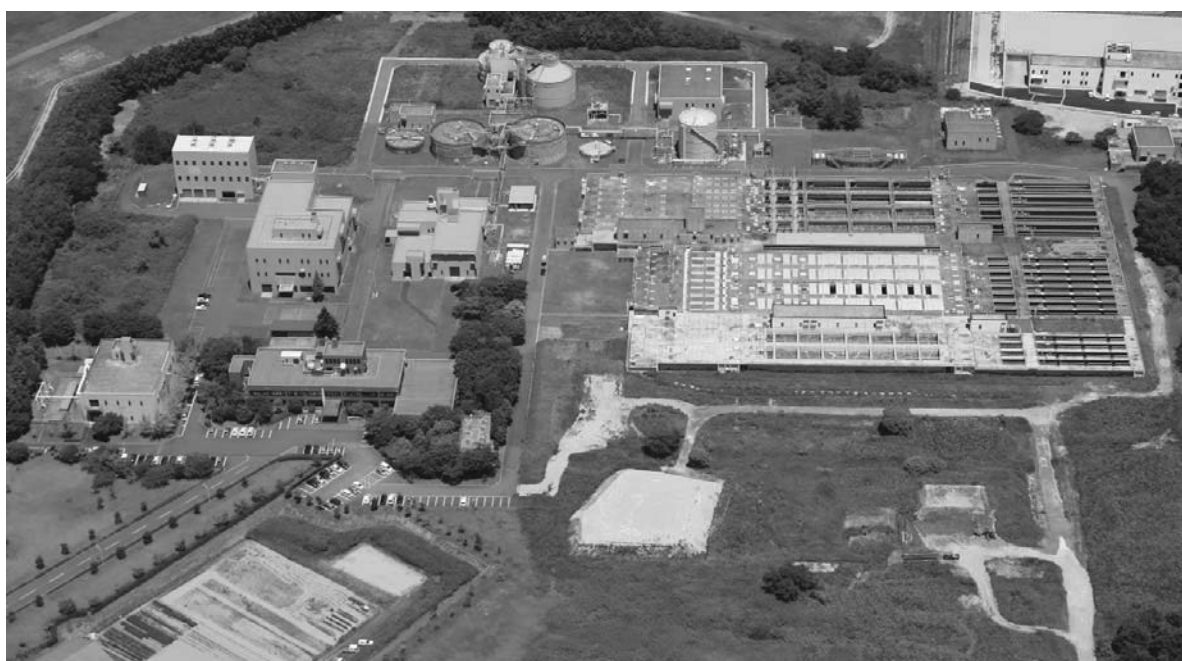


Ⅱ 新潟処理区



信濃川下流流域下水道（新潟処理区）計画図

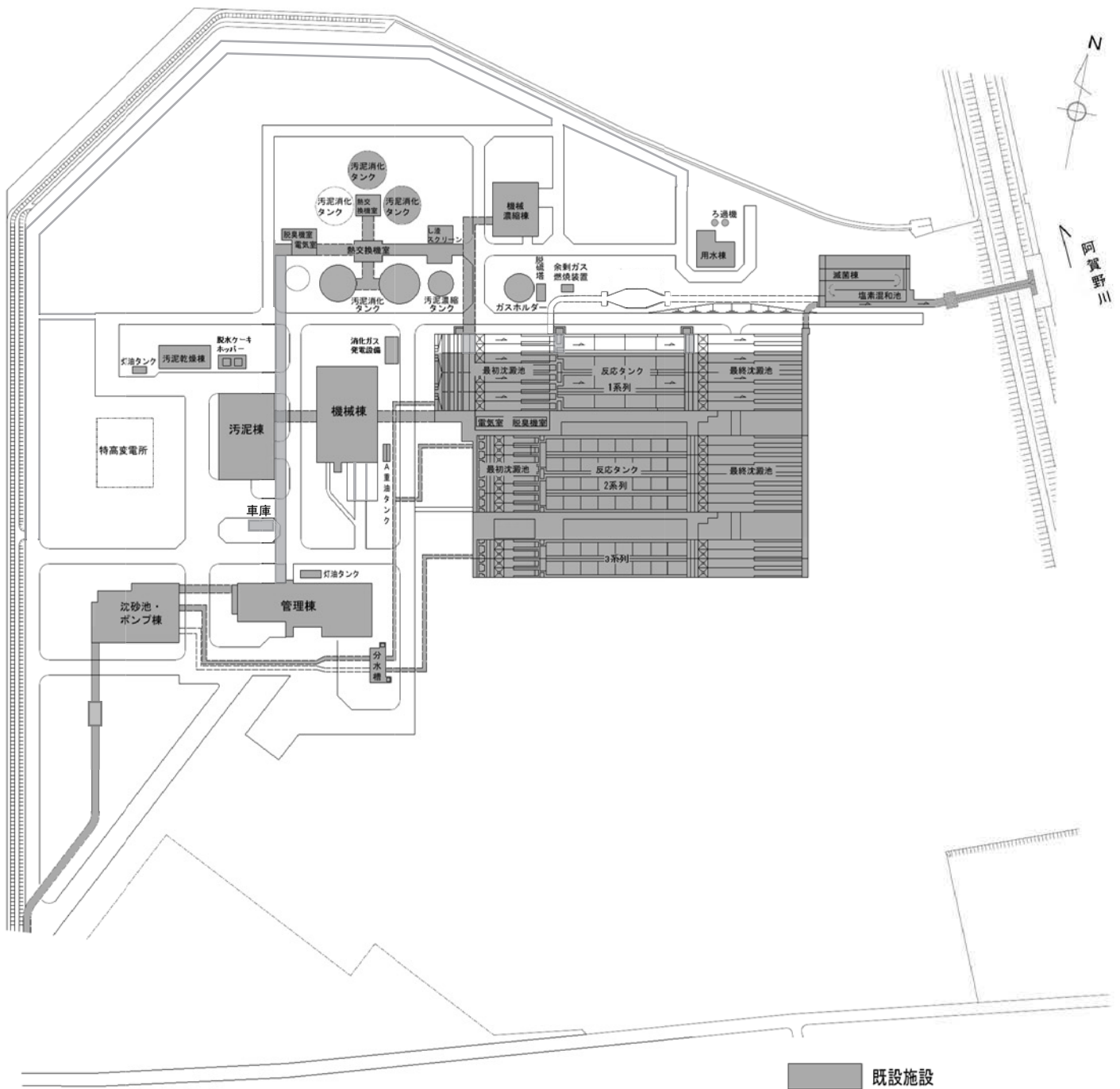
S=1：62,000



処理区 区分	新 潟 処 理 区		
	全体計画	平成2年度末	令和3年度末
処 理 区 域 面 積（ ha ）	新潟市 5,327.4	3,648.9	3,659.5
処 理 区 域 人 口（ 人 ）	新潟市 176,990	189,936	188,644
幹 線 管 渠	12,838 m	12,830 m	12,830 m
処理能力水量(日最大)	96,400 m ³ /日	86,400 m ³ /日	86,400 m ³ /日
処 理 開 始	昭和55年10月1日		
排 除 方 式	分 流 式（一部合流）		
処 理 方 法	標準活性汚泥法		
日 平 均 流 入 水 量	令和2年度 64,859m ³ /日	令和3年度 63,101m ³ /日	
放 流 先	阿 賀 野 川（一級河川）		
終 末 処 理 施 設	フローシート参照		

凡	例
処 理 場	
計画処理区域	
処 理 区 域	
ポ ン プ 場	
幹 線 管 渠	
流 入 点	

2 新潟浄化センター全体配置図



3 処理設備フローシート

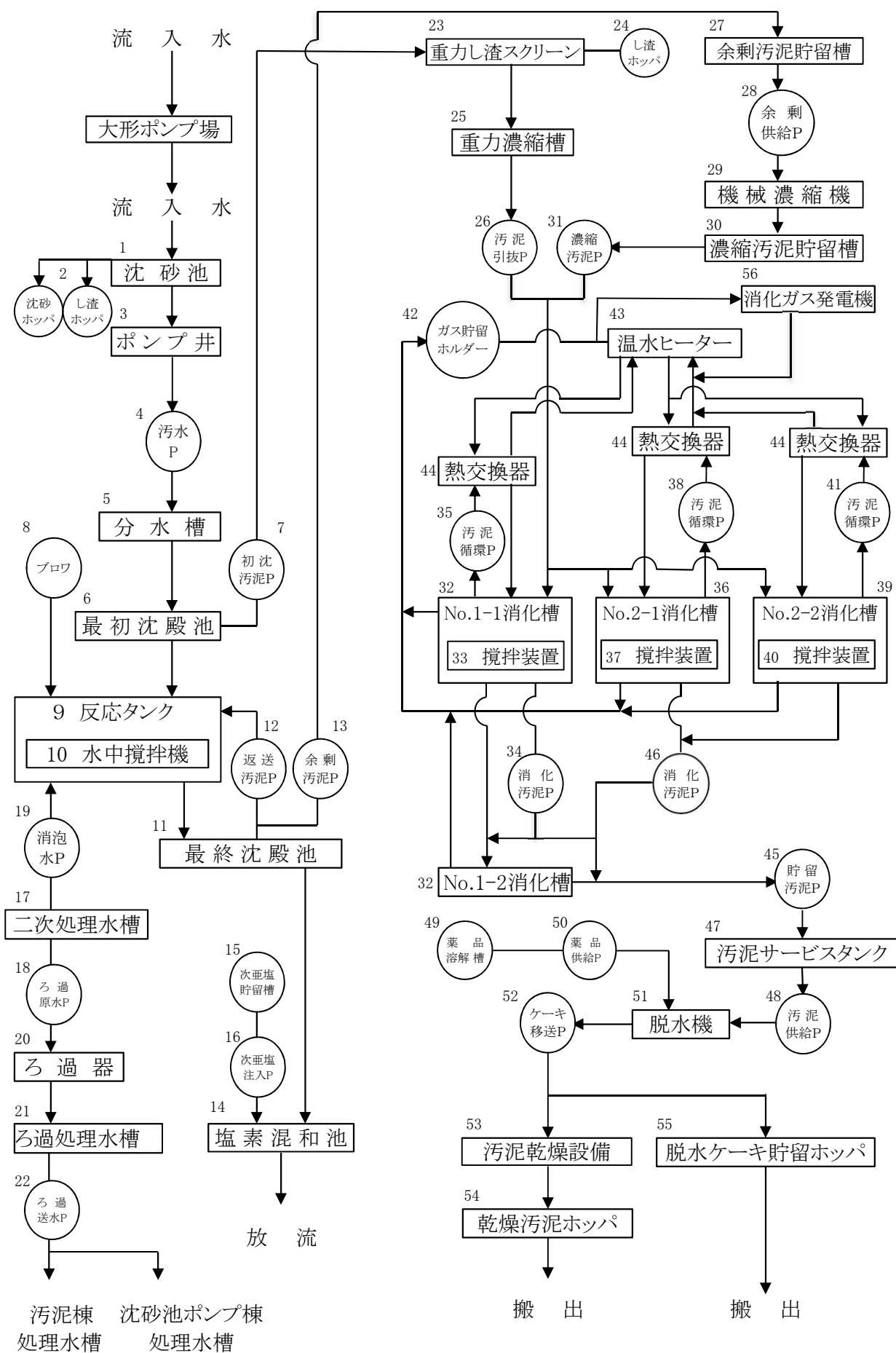


表-1 主要設備の概要

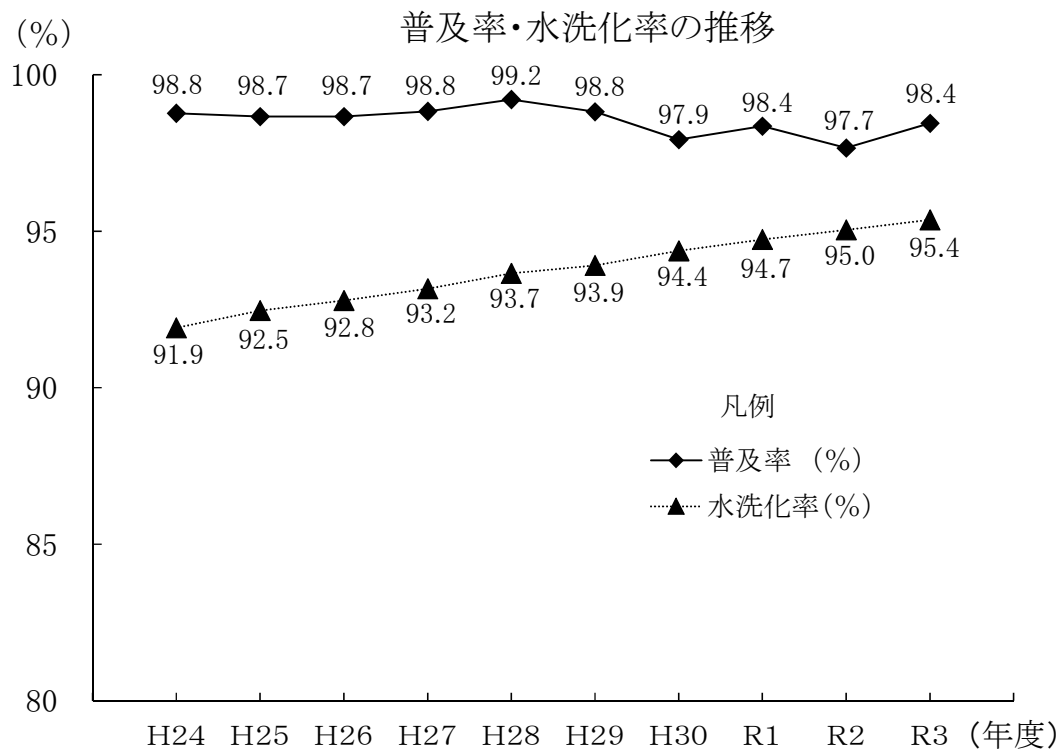
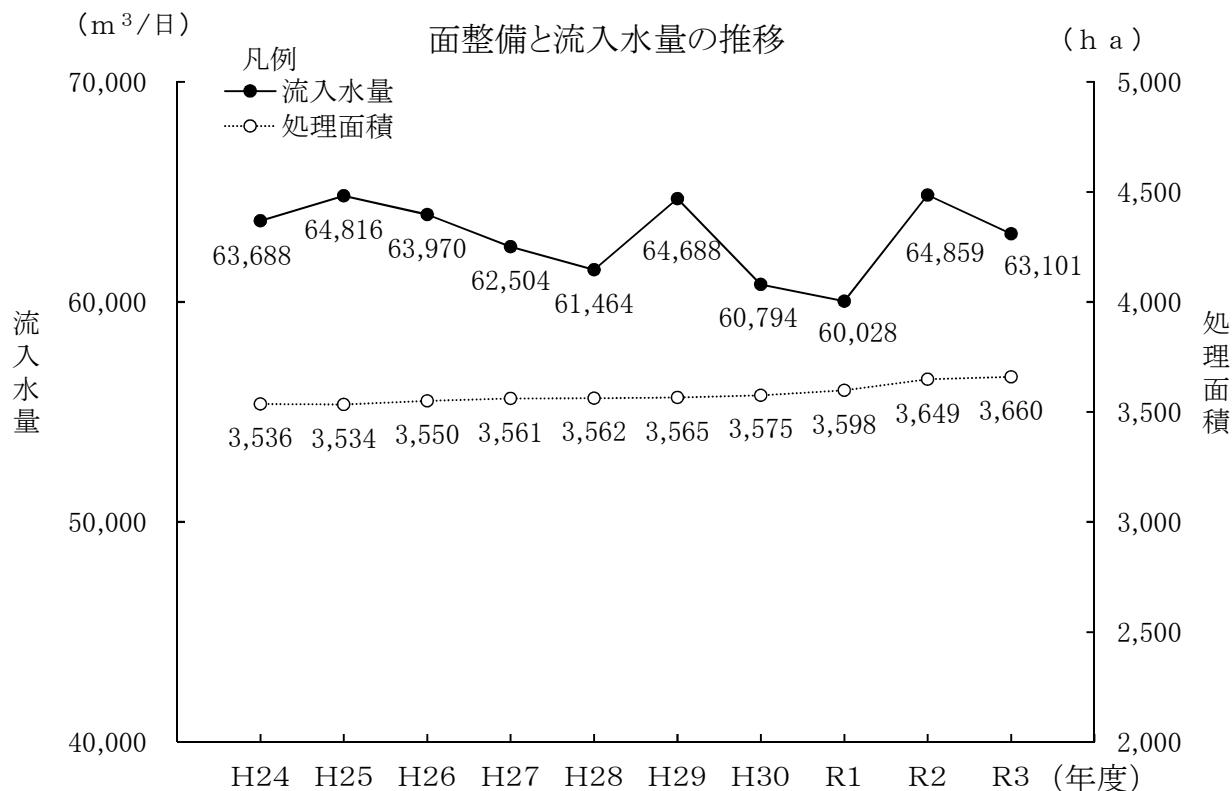
番 号	名 称	仕 様	台 数
1	沈砂池	W4m×L10m×D1.33m 除塵設備あり	2池
2	沈砂・し渣ホッパ	6m ³ ×各1基(エアー作動式)	2基
3	ポンプ井	W24.6m×L4.1m×D1.25m	1池
4	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ φ600×50m ³ /分×19m×230kW	3台
5	分水槽	W16m×L6.5m×H6m	1池
6	最初沈殿池	1系 W9m×L38m×D3m (1池 1,026m ³)	3池
		2系 W9m×L20m×D3m (1池 540m ³)	4池
		3系 W9m×L20m×D3m (1池 540m ³)	2池
7	初沈汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ80×0.6m ³ /分×6.2m×2.2kW	2台
		2系 スクリュー式 φ100×1m ³ /分×2m×5.5kW	2台
		3系 スクリュー式 φ100×1m ³ /分×8m×7.5kW	2台
8	ブロワ	多段ターボブロワ 100m ³ /分×58.9kPa×150kW	1台
		高速軸浮上式ターボブロワ 200m ³ /分×56.88kPa×237kW	1台
		多段ターボブロワ 150m ³ /分×5,800mmAq×210kW	1台
		多段ターボブロワ 50m ³ /分×6,000mmAq×75kW	1台
9	反応タンク	1系 W9.3m×L62m×D6m (1池 3,460m ³)	3池
		2系 W9.3m×L69m×D6m (1池 3,850m ³)	4池
		3系 W9.3m×L69m×D6m (1池 3,850m ³)	2池
10	水中攪拌機	1系 2.6Nm ³ /分×3.7kW	4台
		1系 φ2200×1.5kW(縦軸型攪拌機)	1台
		2系 2.9Nm ³ /分×3.7kW	12台
		3系 2.2Nm ³ /分×3.7kW	2台
11	最終沈殿池	W9m×L52m×D3m (1池 1,400m ³)	9池
12	返送汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ250×7.1m ³ /分×13m×30kW	3台
		2系 スクリュー式 φ300×10.2m ³ /分×11m×37kW	3台
		3系 スクリュー式 φ300×8.7m ³ /分×7m×18.5kW	2台
13	余剰汚泥ポンプ	1系 スクリュー式 φ100×0.9m ³ /分×2m×1.5kW	2台
		2系 スクリュー式 φ150×2.2m ³ /分×3m×5.5kW	2台
		3系 スクリュー式 φ150×1.9m ³ /分×5m×3.7kW	2台
14	塩素混和池	水平迂回流式 W5m×L40m×D2.6m	3回路1池
15	次亜塩貯留槽	中密度ポリエチレン製円筒槽(有効容量 7.5m ³)	2槽
16	次亜塩注入ポンプ	ケミカルギアポンプ 15A×2.43L/分×0.2MPa×0.4kW	3台
17	二次処理水槽	W8.8m×L3.4m×D5.64m	1槽
18	ろ過原水ポンプ	φ80×φ65×1.1m ³ /分×6.0m×1.5kW	3台
19	消泡水ポンプ	φ100×φ80×1.0m ³ /分×20m×5.5kW	2台
20	ろ過機	上向流式浮上繊維ろ過機 ろ過面積1.0m ² ろ過材:浮上繊維ろ材	2基
21	ろ過処理水槽	W5.4m×L17.4m×D4m	1槽
22	ろ過水送水ポンプ	φ100×φ80×1.2m ³ /分×15m×5.5kW	3台
23	重力濃縮し渣スクリーン	処理水量1.5m ³ /分 スクリーン目幅2.5mm	1基
24	し渣ホッパ	角形鋼板製 W1.7m×L2.2m×H1.9m(容積 4m ³)	1基
25	重力濃縮槽	φ12m×D3m(容積 339m ³)	1槽
26	濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式 φ100×0.6~1.8m ³ /分×15m×30kW(手動可変速)	2台
27	余剰汚泥貯留槽	W7.4m×L7.8m×D3.7m 有効容量150m ³	2槽
28	機械濃縮 余剰汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式 φ200×70~105m ³ /時×20m×22kW(可変速)	3台
29	機械濃縮機	常圧浮上濃縮機 350kg/DS/時 浮上面積14m ²	2槽
30	濃縮汚泥貯留槽	W7.4m×L7.8m×D3.7m 有効容量150m ³	2槽
31	機械濃縮 濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式 φ200×1.5m ³ /分×35m×22kW	3台
32	No.1-1・1-2消化槽	φ19m×D9m(容積 2,550m ³)	2槽
33	機械攪拌機	スクリュー式攪拌機 1,000m ³ /時×7.5kW	1台
34	消化汚泥ポンプ	横軸Vベルト駆動無閉塞形 φ100×1.5m ³ /分×9m×7.5kW	1台
35	汚泥循環ポンプ	φ100×0.6m ³ /分×30m×11kW	2台
36	No.2-1消化槽	φ18m×D27.5m(容積 4,750m ³)	1槽
37	機械攪拌機	スクリュー式攪拌機 φ530×2,000m ³ /時×18.5kW	1台
38	汚泥循環ポンプ	片吸込渦巻形ポンプ φ100×1.2m ³ /分×30m×15kW	2台
39	No.2-2消化槽	φ15.5m×D24.8m(容積 3,550m ³)	1槽
40	機械攪拌機	インペラ式攪拌機 上段φ2.5m×中・下段φ3.3m×3.7kW	1台
41	汚泥循環ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100×1.5m ³ /分×26m×15kW	2台
42	ガス貯留ホルダー	φ14.5m×ST15.3m(1基 1,500m ³)	1基
43	温水ヒーター	横型炉筒煙管式 800,000Kcal/時	1台
44	熱交換器	No.1-1 スパイラル式 伝熱面積11m ²	1台
		No.2-1 スパイラル式 伝熱面積21m ²	1台
		No.2-2 スパイラル式 伝熱面積17m ²	1台
45	貯留汚泥ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ φ150×1.5m ³ /分×3.5m×3.7kW	2台
46	消化汚泥ポンプ	片吸込渦巻形ポンプ φ125×1.4m ³ /分×10m×5.5kW	1台
47	汚泥サービスタンク	W4.0m×L5.0m×D2.5m(Max貯留量45m ³)	1槽
48	汚泥供給ポンプ	0.1~0.5m ³ /分×20m×7.5kW	3台
49	薬品溶解槽	φ3m×H3m(容積 17m ³)	2槽
		φ3m×H2.8m(容積 18m ³)	1槽
50	薬品供給ポンプ	15~50L/分×4m×0.75kW	3台
51	脱水機	遠心脱水機 15m ³ /時×総合60.4kW以下	1台
		遠心脱水機(低動力高効率型) 15m ³ /時×総合52.4kW以下	2台
52	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ 吐出口径φ100 吐出量8.4m ³ /時 吐出圧5.9MPa	2台
53	汚泥乾燥設備	気流乾燥式 処理能力25t/日	1基
54	乾燥汚泥ホッパ	角形鋼板製 3.2m×3.7m×2.99m(容積 18m ³)	2基
55	ケーキ貯留ホッパ	4m□×下部1.7m□×4.8m(容積 25m ³)	2基
56	消化ガス発電機	ガスエンジン機関 50kW AC400V	4台
大形ポンプ場 汚水ポンプ		縦軸斜流ポンプ φ400×21m ³ /分×12m×75kW	1台
		縦軸斜流ポンプ(VVVF) φ400×21m ³ /分×13m×75kW	1台
		縦軸斜流ポンプ φ500×27m ³ /分×13m×90kW	1台

4 面整備、流入水量及び普及率の推移

処理能力は全体計画96,400m³/日に対し86,400m³/日(89.6%)である。

処理区域面積は全体計画5,327.4haに対し3,659.5ha(68.7%)である。

令和3年度の年間流入水量は23,031,688m³であり、日平均水量は63,101m³で前年度比で2.7%の減少となった。普及率は0.7%上昇し98.4%、水洗化率は0.4%上昇し95.4%となった。



※平成29年度より普及率算定に使用する区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

表－2 月別市町村流入水量

年 月		R3 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	合計
新 潟 市		1,852,963	1,951,497	1,850,602	1,972,127	1,933,080	1,796,507	1,852,405	1,982,182	2,162,962	2,080,601	1,771,319	1,825,443	23,031,688

(単位：m³)

表－3 年度別市町村流入水量

年 度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
新 潟 市		23,246,188	23,657,826	23,348,944	22,876,474	22,434,253	23,611,241	22,189,765	21,970,311	23,673,600	23,031,688

(単位：m³)

表－4 年度別 流入水量・処理面積・人口・普及率等

項 目	年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
流入水量(m ³ /日)		63,688	64,816	63,970	62,504	61,464	64,688	60,794	60,028	64,859	63,101
処 理 面 積(ha)		3,536	3,534	3,550	3,561	3,562	3,565	3,575	3,598	3,649	3,660
全体計画 A 区域内人口(人)		195,571	194,936	194,638	194,343	192,615	193,716	194,486	193,770	194,486	191,616
B 処理人口 (人)		193,168	192,327	192,043	192,081	191,085	191,423	190,452	190,587	189,936	188,644
C 水洗化人口 (人)		177,551	177,835	178,187	178,954	178,966	179,756	179,747	180,550	180,522	179,901
B/A 普及率(%)		98.8	98.7	98.7	98.8	99.2	98.8	97.9	98.4	97.7	98.4
C/B 水洗化率(%)		91.9	92.5	92.8	93.2	93.7	93.9	94.4	94.7	95.0	95.4

※Aについて平成29年度より計画区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

5 水処理・汚泥処理状況

(1) 水質管理状況

昭和55年10月1日に供用開始し、41年が経過した。処理能力は日最大で86,400m³を有している。令和3年度の日平均水量は63,101m³で、前年度比2.7%の減であった。日最大流入水量は12月30日の87,271m³であり、当日の降水量はセンター雨量計で24.5mm/日、前日の降水量は21.0mm/日であった。

放流水質の年平均はpH7.4、SS4mg/L、BOD2.2mg/L、大腸菌群数100個/cm³未満であり、年間を通して処理は良好であった。

7月より修繕を行うため反応タンク2系4池を空にし、代わりに1系4池を使用した。3系は水量負荷に弱く処理が低下するため処理能力以下で使用した。

年間を通して硝化抑制を目指して管理した。

(2) 汚泥処理状況

ア 濃縮工程

汚泥濃縮は最初沈殿池汚泥を重力濃縮槽で、余剰汚泥を機械濃縮機で濃縮する分離濃縮を基本として処理を行った。水温の低下する12月頃からたびたび重力濃縮掻寄せ機の過負荷による停止が発生し、3月からは一時的に最初沈殿池汚泥を機械濃縮機で濃縮することにした。

機械濃縮機は、フロス厚の調整、注入率の変更を行い濃縮汚泥濃度を管理した。年間の平均汚泥濃度は6.1%であり、良好に濃縮を行うことができた。

イ 消化工程

消化槽は、投入汚泥量の調整を行い、消化日数が一定になる様に管理した。引き抜いた汚泥は貯留槽であるNo.1－2消化槽に投入した。

消化日数は36日で前年度より7日短くなり、これは重力濃縮槽を使用し投入汚泥量が増加したためである。消化率は平均65.9%となった。

消化ガスは、消化槽加温以外にも消化ガス発電機と乾燥設備で使用している。

ウ 脱水工程

脱水機は遠心脱水機3台を有しており、1、3号機が低動力高効率型である。

運転は、低動力高効率型である1、3号機の交互運転を基本とし、乾燥設備の運転に合わせて1台の24時間連続運転を行った。

供給汚泥濃度は平均1.8%で前年度から0.2%下がり、高分子凝集剤注入率は平均2.3%で前年度から0.2%増加した。脱水ケーキの含水率は平均78.5%であり、年間を通して安定して運転できた。

脱水ケーキ6,940.71トン乾燥設備に投入し、乾燥設備定期点検時及び乾燥汚泥の搬出先の受入制限により乾燥できない分1,394.63トン脱水ケーキとして処分した。

処分した脱水ケーキは、焼却処理後に全量セメント原料として有効利用している。

エ 乾燥工程

乾燥設備は気流乾燥式で処理能力は25トン/日1基を24時間連続で運転している。しかし、乾燥汚泥の搬出先の受入制限期間中は供給汚泥量を下げて運転した。また、乾燥設備の更新後から一次サイクロンの閉塞が起こるため、その都度対応しながら運転した。

乾燥汚泥の平均含水率は7.7%であり、設備の更新前より含水率が低下する傾向がある。

年間の乾燥汚泥処分量は、1,487.36トンであった。このうち1,461.78トンがセメント原料、19.49トンがコンポスト原料、6.09トンが炭化後有効利用され、有効利用率は100%であった。

表－5 水処理状況

年 月		R 3 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目							
流入	流入水量 (m ³)	1,852,963	1,951,497	1,850,602	1,972,127	1,933,080	1,796,507
	日平均流入水量 (m ³ /日)	61,765	62,952	61,687	63,617	62,357	59,884
	晴天時	平均 (m ³ /日)	59,403	61,591	61,045	59,822	57,874
		最大 (m ³ /日)	61,631	64,330	64,039	66,047	61,297
		最小 (m ³ /日)	55,661	58,138	55,640	55,799	54,598
	雨天時	平均 (m ³ /日)	66,491	63,811	64,252	68,871	66,468
		最大 (m ³ /日)	76,303	73,301	70,750	86,045	79,176
		最小 (m ³ /日)	60,391	59,529	58,481	58,473	60,088
	気温 (°C)	13.6	18.8	23.2	28.2	28.4	24.6
	降水量 (mm)	99.5	121.5	76.0	232.0	205.0	96.0
	ポンプ揚水量 (m ³)	1,961,322	2,036,452	1,920,739	2,142,777	2,070,553	1,936,452
	場内返流水量 (m ³)	108,359	84,955	70,137	170,650	137,473	139,945
	沈砂池流速 (m/秒)	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14
	流入水質	水温 (°C)	18.7	20.8	23.5	25.8	26.6
		透視度 (度)	5	5	5	5	5
		pH	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
		BOD (mg/L)	170	210	170	140	170
		COD (mg/L)	110	120	120	110	100
		SS (mg/L)	210	230	210	210	190
		大腸菌群数 (個/cm ³)	3.6×10 ⁵	3.7×10 ⁵	5.0×10 ⁵	4.6×10 ⁵	5.3×10 ⁵
1系 最初沈 殿池	初沈流入水量 (m ³)	304,904	252,625	237,643	426,844	665,003	640,338
	滞留時間 (時)	2.4	3.0	3.1	1.8	1.1	1.2
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	30	24	23	40	63	62
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	160	130	130	220	350	350
	流出水質	水温 (°C)	19.5	21.4	23.7	25.5	27.0
		透視度 (度)	8	7	8	9	7
		pH	7.0	7.0	7.1	7.1	7.0
		BOD (mg/L)	110	110	98	86	140
		COD (mg/L)	71	73	71	64	70
		SS (mg/L)	69	81	70	67	76
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.6×10 ⁵	2.3×10 ⁵	3.4×10 ⁵	4.3×10 ⁵	3.7×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	4,296	4,452	4,308	4,416	4,479
		日平均引抜量 (m ³ /日)	143	144	144	142	144
		濃度 (%)	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6
		DS (t)	30	25	34	28	24
		有機分 (%)	86.7	86.5	87.7	89.2	87.6
2系 最初沈 殿池	初沈流入水量 (m ³)	1,243,488	1,309,837	1,209,616	1,225,013	903,920	773,144
	滞留時間 (時)	1.3	1.2	1.3	1.3	1.4	1.0
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	58	59	56	55	51	72
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	240	250	240	230	210	300
	流出水質	水温 (°C)	19.5	21.4	23.7	25.5	27.0
		透視度 (度)	8	7	8	9	7
		pH	7.0	7.0	7.1	7.1	7.0
		BOD (mg/L)	110	110	98	86	140
		COD (mg/L)	71	73	71	64	70
		SS (mg/L)	69	81	70	67	76
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.6×10 ⁵	2.3×10 ⁵	3.4×10 ⁵	4.3×10 ⁵	3.7×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	22,847	23,745	22,976	23,617	21,368
		日平均引抜量 (m ³ /日)	762	766	766	762	689
		濃度 (%)	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6
		DS (t)	162	132	183	149	128
		有機分 (%)	90.8	88.1	87.1	87.3	86.6
3系 最初沈 殿池	初沈流入水量 (m ³)	412,930	473,990	473,480	490,920	501,630	522,970
	滞留時間 (時)	1.9	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	38	42	44	44	45	48
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	160	180	180	190	190	200
	流出水質	水温 (°C)	19.5	21.4	23.7	25.5	27.0
		透視度 (度)	8	7	8	9	7
		pH	7.0	7.0	7.1	7.1	7.0
		BOD (mg/L)	110	110	98	86	140
		COD (mg/L)	71	73	71	64	70
		SS (mg/L)	69	81	70	67	76
		大腸菌群数 (個/cm ³)	2.6×10 ⁵	2.3×10 ⁵	3.4×10 ⁵	4.3×10 ⁵	3.7×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	12,852	13,356	12,924	13,252	13,352
		日平均引抜量 (m ³ /日)	428	431	431	427	431
		濃度 (%)	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6
		DS (t)	91	74	103	83	72
		有機分 (%)	90.5	87.6	88.1	87.3	80.1

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
1,852,405	1,982,182	2,162,962	2,080,601	1,771,319	1,825,443	23,031,688	—	23,673,600
59,755	66,073	69,773	67,116	63,261	58,885	—	63,101	64,859
56,643	60,831	61,843	64,201	59,937	56,835	—	59,670	61,139
60,519	63,930	67,401	66,838	62,247	59,387	67,401	—	95,042
54,077	57,126	58,045	61,863	56,172	55,214	54,077	—	53,184
62,003	68,694	71,676	67,966	65,108	60,807	—	66,158	68,249
72,421	81,059	87,271	75,647	76,443	76,436	87,271	—	114,159
56,335	60,521	59,938	59,714	58,613	57,516	56,335	—	52,829
19.1	13.0	5.9	2.8	3.1	8.9	—	15.8	15.8
144.5	253.0	265.5	187.5	105.0	84.0	1,869.5	155.8	2,173.5
2,027,127	2,164,056	2,378,861	2,260,906	1,931,843	2,022,755	24,853,843	68,093	25,670,725
174,722	181,874	215,899	180,305	160,524	197,312	1,822,155	4,992	1,997,125
0.14	0.16	0.17	0.16	0.15	0.14	—	0.15	0.15
23.8	20.3	17.1	14.3	14.2	15.9	—	20.6	20.6
5	6	6	6	5	5	—	5	5
7.2	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	—	7.3	7.2
180	140	140	160	170	170	—	160	170
110	95	94	100	110	110	—	110	110
200	170	160	180	210	190	—	200	200
6.0×10^5	3.9×10^5	2.3×10^5	1.9×10^5	2.1×10^5	2.5×10^5	—	3.8×10^5	2.3×10^5
678,967	789,054	888,109	823,451	673,705	632,806	7,013,449	19,215	1,085,123
1.1	0.9	0.9	0.9	1.0	1.2	—	1.6	2.8
64	77	84	78	70	60	—	56	25
360	430	470	430	390	330	—	310	140
24.3	20.9	17.9	15.2	15.5	16.9	—	21.2	20.9
7	8	9	9	9	8	—	8	8
6.9	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	—	7.1	7.0
130	130	86	120	93	100	—	110	130
74	65	58	59	61	70	—	67	71
82	70	61	58	57	64	—	69	69
5.7×10^5	4.2×10^5	2.4×10^5	2.4×10^4	1.4×10^5	1.4×10^5	—	3.0×10^5	3.7×10^5
4,392	4,296	6,301	9,638	8,606	8,942	68,431	5,703	17,904
142	143	203	311	307	288	—	187	211
0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	—	0.7	0.6
32	28	47	53	52	72	452	38	104
91.1	88.6	90.8	89.5	89.8	91.1	—	89.0	88.6
810,170	827,812	909,572	871,475	865,548	841,389	11,790,984	32,304	18,817,072
1.0	0.9	0.9	1.4	1.3	1.4	—	1.2	1.0
73	77	82	52	57	50	—	62	72
310	320	340	220	240	210	—	260	300
24.3	20.9	17.9	15.2	15.5	16.9	—	21.2	21.1
7	8	9	9	9	8	—	8	8
6.9	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	—	7.1	7.0
130	130	86	120	93	100	—	110	110
74	65	58	59	61	70	—	67	66
82	70	61	58	57	64	—	69	66
5.7×10^5	4.2×10^5	2.4×10^5	2.4×10^4	1.4×10^5	1.4×10^5	—	3.0×10^5	2.3×10^5
17,759	17,177	18,407	19,951	17,754	14,532	237,268	19,772	297,284
573	573	594	644	634	469	—	650	814
0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	—	0.7	0.6
128	110	137	110	108	118	1,561	130	1,742
89.3	86.9	89.7	87.2	86.9	89.5	—	87.8	84.6
537,990	547,190	581,180	565,980	392,590	548,560	6,049,410	16,574	5,768,530
1.5	1.4	1.4	1.4	1.8	1.5	—	1.6	1.6
48	51	52	51	39	49	—	46	44
200	210	220	210	160	210	—	190	180
24.3	20.9	17.9	15.2	15.5	16.9	—	21.2	21.1
7	8	9	9	9	8	—	8	8
6.9	7.1	7.1	7.2	7.1	7.1	—	7.1	7.0
130	130	86	120	93	100	—	110	110
74	65	58	59	61	70	—	67	66
82	70	61	58	57	64	—	69	66
5.7×10^5	4.2×10^5	2.4×10^5	2.4×10^4	1.4×10^5	1.4×10^5	—	3.0×10^5	2.3×10^5
13,284	12,852	12,820	10,336	9,232	7,952	145,100	12,092	150,833
429	428	414	333	330	257	—	398	413
0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	—	0.7	0.6
95	82	95	57	56	64	955	80	905
88.2	86.2	86.9	88.7	87.7	90.1	—	87.6	82.9

年 月		R 3	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
1 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	300,608	248,173	233,335	422,428	660,524	636,033
	水温 (°C)	19.3	21.4	24.2	27.1	27.7	26.5
	p H	7.0	7.1	7.0	6.9	6.9	6.9
	MLDO (mg/L)	1.8	2.2	1.8	1.6	1.4	1.3
	MLSS (mg/L)	1,500	1,500	1,500	1,400	1,600	1,500
	MLVSS (%)	80.0	79.4	77.2	78.1	79.6	79.6
	SVI	210	310	170	85	110	130
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.21	0.17	0.15	0.17	0.19	0.29
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.32	0.25	0.22	0.24	0.30	0.43
	汚泥日令 (日)	7.5	8.0	9.5	7.4	7.5	6.4
	SRT (日)	6.4	7.1	7.8	5.2	4.0	3.9
	返送汚泥量 (m ³)	134,670	120,290	87,210	150,670	232,730	224,270
	返送汚泥濃度 (%)	0.31	0.34	0.40	0.45	0.57	0.50
	返送汚泥率 (%)	45	48	37	36	35	35
	曝気時間 (時)	8.4	10.2	10.5	8.4	7.8	7.8
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	795	713	717	1,796	2,583	2,377
	空気倍率 (倍)	2.6	2.9	3.1	4.3	3.9	3.7
2 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	1,220,641	1,286,092	1,186,640	1,201,396	882,552	756,009
	水温 (°C)	19.8	21.7	24.4	26.8	27.6	26.7
	p H	7.1	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1
	MLDO (mg/L)	1.9	2.3	1.7	1.9	1.8	1.7
	MLSS (mg/L)	1,500	1,500	1,500	1,600	1,600	1,400
	MLVSS (%)	80.3	79.7	78.9	79.6	79.8	79.9
	SVI	220	220	300	160	180	230
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.19	0.20	0.17	0.15	0.15	0.22
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.29	0.30	0.25	0.24	0.24	0.31
	汚泥日令 (日)	8.2	6.9	8.3	8.5	9.4	8.4
	SRT (日)	7.4	6.2	6.6	6.5	6.6	6.4
	返送汚泥量 (m ³)	436,520	459,700	426,730	425,510	319,510	273,270
	返送汚泥濃度 (%)	0.45	0.52	0.50	0.54	0.54	0.49
	返送汚泥率 (%)	36	36	36	35	36	36
	曝気時間 (時)	9.0	8.8	9.2	8.7	9.6	10.8
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	4,118	4,657	4,421	4,101	3,119	2,760
	空気倍率 (倍)	3.4	3.6	3.7	3.4	3.5	3.7
3 系 反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	400,078	460,634	460,556	477,668	488,278	510,082
	水温 (°C)	19.5	21.6	24.1	26.1	27.5	26.6
	p H	7.1	7.2	7.2	7.1	7.0	7.0
	MLDO (mg/L)	3.0	3.3	2.3	2.0	2.0	1.5
	MLSS (mg/L)	1,400	1,700	1,800	1,700	1,700	1,700
	MLVSS (%)	77.5	76.1	77.5	78.3	79.0	77.3
	SVI	280	180	180	170	160	170
	BOD-SS負荷 (kgBOD/kgSS・日)	0.14	0.12	0.11	0.10	0.12	0.18
	BOD-容積負荷 (kgBOD/m ³ ・日)	0.19	0.21	0.20	0.17	0.20	0.31
	汚泥日令 (日)	11.7	10.9	12.9	12.7	12.0	10.1
	SRT (日)	11.7	12.3	11.3	10.6	10.0	9.9
	返送汚泥量 (m ³)	161,480	189,770	189,640	196,800	200,890	209,440
	返送汚泥濃度 (%)	0.43	0.51	0.52	0.50	0.49	0.49
	返送汚泥率 (%)	40	41	41	41	41	41
	曝気時間 (時)	12.2	10.9	10.5	10.5	10.3	9.5
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	1,738	1,995	1,962	1,753	1,880	1,916
	空気倍率 (倍)	4.3	4.3	4.3	3.7	3.9	3.8

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
674, 575	784, 758	881, 808	813, 813	665, 099	623, 864	6, 945, 018	19, 027	1, 067, 219
24. 5	21. 7	18. 4	15. 6	15. 6	17. 0	—	21. 6	20. 6
6. 9	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	—	7. 0	7. 0
1. 5	1. 6	1. 7	1. 8	1. 6	1. 4	—	1. 6	2. 1
1, 500	1, 500	1, 600	1, 600	1, 400	1, 400	—	1, 500	1, 500
80. 8	80. 7	81. 3	81. 7	82. 2	79. 2	—	80. 0	82. 0
140	130	140	160	110	120	—	150	140
0. 27	0. 33	0. 22	0. 28	0. 23	0. 21	—	0. 23	0. 21
0. 41	0. 49	0. 35	0. 46	0. 32	0. 29	—	0. 34	0. 33
5. 8	5. 7	6. 4	7. 3	7. 2	7. 5	—	7. 2	9. 2
3. 9	3. 8	4. 1	3. 8	3. 9	4. 3	—	4. 9	8. 6
238, 210	276, 010	310, 310	285, 750	235, 540	221, 390	2, 517, 050	209, 754	547, 100
0. 50	0. 48	0. 47	0. 50	0. 46	0. 46	—	0. 45	0. 34
35	35	35	35	35	35	—	36	51
7. 6	6. 4	5. 9	6. 3	7. 0	8. 2	—	7. 9	8. 7
2, 520	2, 395	2, 458	2, 356	2, 128	2, 389	23, 227	1, 936	4, 833
3. 7	3. 1	2. 8	2. 9	3. 2	3. 8	—	3. 3	4. 5
792, 411	810, 635	891, 165	851, 524	847, 794	826, 857	11, 553, 716	31, 654	18, 519, 788
24. 3	21. 7	17. 9	15. 4	15. 4	16. 9	—	21. 6	21. 6
7. 1	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	—	7. 1	7. 0
1. 5	2. 1	2. 3	2. 1	1. 8	1. 9	—	1. 9	2. 2
1, 600	1, 600	1, 600	1, 700	1, 800	1, 900	—	1, 600	1, 700
80. 6	80. 1	80. 8	81. 5	82. 2	81. 7	—	80. 4	82. 4
310	300	320	290	320	270	—	260	170
0. 18	0. 19	0. 13	0. 17	0. 14	0. 12	—	0. 17	0. 22
0. 29	0. 30	0. 21	0. 29	0. 24	0. 23	—	0. 27	0. 37
8. 8	9. 8	10. 5	12. 3	12. 0	12. 9	—	9. 7	8. 1
7. 3	7. 8	7. 3	7. 4	8. 6	7. 5	—	7. 1	6. 1
286, 610	292, 590	327, 600	352, 020	428, 860	339, 870	4, 368, 790	364, 066	5, 831, 160
0. 53	0. 51	0. 56	0. 57	0. 49	0. 61	—	0. 53	0. 56
36	36	37	41	51	41	—	38	31
10. 7	10. 2	9. 6	9. 9	9. 1	10. 2	—	9. 7	7. 5
2, 755	2, 378	2, 348	2, 298	2, 102	2, 630	37, 687	3, 141	61, 042
3. 5	2. 9	2. 6	2. 7	2. 5	3. 2	—	3. 3	3. 3
524, 706	534, 338	568, 360	555, 644	383, 358	540, 608	5, 904, 310	16, 176	5, 617, 697
24. 4	21. 6	18. 1	15. 3	15. 5	16. 9	—	21. 4	21. 4
7. 0	7. 0	6. 9	7. 0	7. 0	7. 1	—	7. 0	7. 0
1. 6	1. 9	2. 0	2. 3	2. 6	2. 6	—	2. 3	2. 3
1, 800	1, 600	1, 400	1, 400	1, 400	1, 500	—	1, 600	1, 300
78. 3	77. 7	78. 8	80. 6	82. 4	80. 3	—	78. 7	82. 1
180	170	150	170	160	180	—	180	180
0. 16	0. 19	0. 15	0. 20	0. 12	0. 15	—	0. 14	0. 17
0. 29	0. 30	0. 20	0. 28	0. 17	0. 23	—	0. 23	0. 23
10. 0	9. 9	9. 6	10. 4	13. 8	10. 3	—	11. 2	10. 2
10. 5	9. 6	8. 8	8. 3	8. 6	8. 9	—	10. 0	10. 0
215, 380	219, 150	232, 780	226, 520	188, 630	219, 500	2, 449, 980	204, 165	2, 213, 300
0. 49	0. 44	0. 40	0. 41	0. 41	0. 42	—	0. 46	0. 39
41	41	41	41	49	41	—	41	39
9. 6	9. 1	8. 9	9. 1	12. 5	9. 4	—	10. 2	10. 6
1, 830	1, 561	1, 503	1, 557	1, 503	2, 186	21, 384	1, 782	20, 408
3. 5	2. 9	2. 6	2. 8	3. 9	4. 0	—	3. 6	3. 6

年 月		R 3	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項 目		4 月					
1 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	300,608	248,173	233,335	422,428	660,524	636,033
	沈殿時間 (時)	3.4	4.2	4.3	3.5	3.2	3.2
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	21	17	17	21	23	23
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	100	80	78	97	107	106
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	0	0	0
	水温 (°C)	19.1	21.3	24.1	26.8	27.5	26.4
	透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	pH	7.2	7.3	7.2	7.1	7.2	7.2
	BOD (mg/L)	7.1	5.4	3.6	7.4	3.0	2.5
	ATU-BOD (mg/L)	6.9	5.2	2.6	3.4	1.9	1.8
	COD (mg/L)	19	19	14	16	13	11
	SS (mg/L)	7	9	4	4	2	2
	大腸菌群数 (個/cm ³)	8.1×10 ³	4.9×10 ³	5.3×10 ³	4.3×10 ³	2.8×10 ³	2.4×10 ³
	引抜汚泥量 (m ³)	7,218	5,974	4,778	8,558	14,657	15,752
	日平均引抜量 (m ³ /日)	241	193	159	276	473	525
	濃度 (%)	0.31	0.34	0.40	0.45	0.57	0.50
	DS (t)	22	20	19	39	84	79
	有機分 (%)	80.2	79.7	77.6	78.9	80.1	80.4
2 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	1,220,641	1,286,092	1,186,640	1,201,396	882,552	756,009
	沈殿時間 (時)	3.3	3.2	3.4	3.5	4.0	4.0
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	22	22	21	21	18	18
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	102	104	99	97	84	84
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	0	0	0
	水温 (°C)	19.3	21.8	24.1	26.3	27.6	26.5
	透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	pH	7.3	7.3	7.4	7.3	7.4	7.3
	BOD (mg/L)	2.6	2.7	2.2	1.8	1.8	2.5
	ATU-BOD (mg/L)	2.5	2.6	2.1	1.7	1.7	2.2
	COD (mg/L)	14	14	12	11	11	12
	SS (mg/L)	2	4	3	2	3	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	6.3×10 ³	6.1×10 ³	1.0×10 ⁴	4.2×10 ³	7.3×10 ³	9.3×10 ³
	引抜汚泥量 (m ³)	20,353	21,095	20,292	19,184	15,567	14,994
	日平均引抜量 (m ³ /日)	678	680	676	619	502	500
	濃度 (%)	0.45	0.52	0.50	0.54	0.54	0.49
	DS (t)	92	110	101	104	84	73
	有機分 (%)	81.0	80.8	80.3	81.3	80.9	81.3
3 系 最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	400,078	460,634	460,556	477,668	488,278	510,082
	沈殿時間 (時)	5.0	4.5	4.4	4.4	4.3	4.0
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	14	16	16	16	17	18
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	67	74	77	77	79	85
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	0	0	0
	水温 (°C)	19.1	21.7	24.0	26.3	27.5	26.5
	透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	pH	7.3	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2
	BOD (mg/L)	2.5	1.7	1.6	2.0	2.3	4.1
	ATU-BOD (mg/L)	2.3	1.4	1.3	1.8	1.3	2.3
	COD (mg/L)	15	13	12	11	11	12
	SS (mg/L)	4	2	2	3	2	2
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1.0×10 ³	1.7×10 ³	3.5×10 ³	7.2×10 ³	3.2×10 ³	6.4×10 ³
	引抜汚泥量 (m ³)	6,062	6,307	6,883	7,342	8,074	7,876
	日平均引抜量 (m ³ /日)	202	203	229	237	260	263
	濃度 (%)	0.43	0.51	0.52	0.50	0.49	0.49
	DS (t)	26	32	36	37	40	39
	有機分 (%)	78.2	77.3	78.5	79.8	79.6	78.4
塩素混和池・放流水	放流量 (m ³)	1,852,963	1,951,497	1,850,602	1,972,127	1,933,080	1,796,507
	日平均放流量 (m ³ /日)	61,765	62,952	61,687	63,617	62,357	59,884
	次亜塩注入量 (kg)	18,360	19,369	18,428	19,578	20,622	18,174
	次亜塩注入率 (mg/L)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2
	混和時間 (分)	36	36	36	35	36	38
	水温 (°C)	18.9	21.3	24.1	26.6	27.4	26.2
	透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	pH	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4
	BOD (mg/L)	2.6	1.7	1.8	1.6	1.6	2.1
	除去率 (%)	98	99	99	99	99	99
	ATU-BOD (mg/L)	2.4	1.4	1.5	1.3	1.4	1.9
	COD (mg/L)	15	15	13	12	12	12
	除去率 (%)	86	88	89	89	88	88
	SS (mg/L)	4	4	3	3	3	3
	除去率 (%)	96	97	97	97	97	97
	残留塩素 (mg/L)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
	大腸菌群数 (個/cm ³)	<100	<100	<100	<100	<100	<100

*測定回数は、BODが50回、大腸菌群数が52回、COD、SS、pHがそれぞれ242回

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
674,575	784,758	881,808	813,813	665,099	623,864	6,945,018	19,027	1,067,219
3.1	2.6	2.4	2.6	2.8	3.3	—	3.2	4.3
23	28	30	28	25	22	—	23	17
109	131	142	131	119	101	—	108	79
0	0	0	0	685	0	685	57	0
24.4	21.2	18.0	15.0	14.9	16.5	—	21.3	20.4
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	50
7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.2	—	7.2	7.3
3.1	2.7	3.1	4.2	5.1	5.2	—	4.4	3.5
1.9	2.2	2.9	4.0	5.0	5.0	—	3.6	3.2
11	11	12	13	16	17	—	14	14
2	2	3	4	6	4	—	4	4
3.1×10^3	4.3×10^3	2.2×10^3	1.9×10^3	1.2×10^3	1.4×10^3	—	3.5×10^3	2.0×10^3
16,060	16,611	17,108	17,437	14,331	14,560	153,044	12,754	25,511
518	554	552	562	512	470	—	419	300
0.50	0.48	0.47	0.50	0.46	0.46	—	0.47	0.33
80	80	80	87	66	67	723	60	84
81.5	81.6	82.0	82.0	82.7	80.2	—	80.6	82.0
792,411	810,635	891,165	851,524	847,794	826,857	11,553,716	31,654	18,519,788
3.9	3.7	3.5	3.9	4.4	5.0	—	3.8	2.7
18	19	20	18	16	14	—	19	27
85	90	96	86	76	67	—	89	127
0	0	340	0	972	0	1,312	109	1,762
24.4	20.9	17.6	14.6	14.3	16.5	—	21.2	21.4
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	>50
7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	—	7.3	7.3
2.8	2.7	2.5	2.8	3.1	1.8	—	2.4	3.3
2.6	2.5	2.4	2.8	2.9	1.8	—	2.3	2.7
12	11	11	12	12	12	—	12	12
3	3	3	3	3	1	—	3	3
9.7×10^3	8.3×10^3	3.7×10^3	2.4×10^3	5.8×10^3	1.1×10^3	—	6.2×10^3	2.0×10^3
14,394	13,527	13,631	14,061	13,258	14,706	195,062	16,255	273,685
464	451	440	454	474	474	—	534	750
0.53	0.51	0.56	0.57	0.49	0.61	—	0.52	0.56
76	69	76	80	65	90	1,020	85	1,540
81.8	81.1	81.8	82.1	83.1	82.4	—	81.5	83.1
524,706	534,338	568,360	555,644	383,358	540,608	5,904,310	16,176	5,617,697
4.0	3.8	3.7	3.7	4.9	3.9	—	4.2	4.4
18	19	20	19	15	19	—	17	16
85	89	92	90	68	87	—	81	77
0	0	0	0	0	0	0	0	843
24.3	20.9	17.5	14.6	14.5	16.4	—	21.1	21.1
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	50
7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.3	—	7.3	7.3
3.2	6.2	4.7	4.1	2.5	4.3	—	3.3	3.6
1.8	1.9	2.4	3.7	2.4	4.0	—	2.2	3.3
11	11	12	13	13	16	—	13	13
2	2	3	4	3	4	—	3	3
5.3×10^3	1.7×10^3	1.6×10^3	1.5×10^3	4.3×10^2	1.7×10^3	—	2.9×10^3	2.3×10^3
8,118	8,508	9,075	9,275	8,300	9,016	94,836	7,903	92,694
262	284	293	299	296	291	—	260	254
0.49	0.44	0.40	0.41	0.41	0.42	—	0.46	0.39
40	37	36	38	34	38	432	36	357
78.8	78.3	79.6	81.1	82.0	81.1	—	79.4	82.7
1,852,405	1,982,182	2,162,962	2,080,601	1,771,319	1,825,443	23,031,688	—	23,673,600
59,755	66,073	69,773	67,116	63,261	58,885	—	63,101	64,859
18,365	18,177	18,581	17,122	14,561	15,017	216,354	18,030	214,037
1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	—	1.1	1.1
38	34	32	33	36	38	—	36	35
24.0	20.7	17.4	14.4	14.2	16.0	—	20.9	21.0
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	>50
7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	—	7.4	7.3
1.8	1.8	1.9	3.1	3.4	2.8	—	2.2	2.8
99	99	99	98	98	98	—	99	98
1.7	1.5	1.7	2.8	3.0	2.7	—	1.9	2.3
12	11	12	13	14	15	—	13	13
89	88	87	87	87	86	—	88	87
4	3	4	5	5	4	—	4	4
96	97	95	94	96	96	—	96	95
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	—	0.2	0.2
<100	<100	<100	<100	<100	1.0×10^2	—	<100	<100

表－6 汚泥処理状況

年 月		項 目	R 3 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
重力式濃縮槽	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	25,334	44,723	43,324	44,396	42,349	37,584
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	1,333	1,443	1,444	1,432	1,366	1,253
		濃度 (%)	0.6	0.4	0.7	0.6	0.6	0.5
		D S (t)	149	201	291	250	248	194
		固形物負荷 (kg-DS/m ² ・日)	69.5	57.4	85.9	71.3	71	57
		滞留時間 (時)	6.1	5.6	5.6	5.7	6.0	6.5
	引抜汚泥	汚泥量 (m ³)	4,870	6,567	5,746	5,673	5,658	5,186
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	256	212	192	183	183	173
		濃度 (%)	3.0	3.0	5.0	4.3	4.3	3.7
		D S (t)	146	197	287	244	243	192
常圧浮上濃縮機	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	48,294	33,376	31,953	35,084	38,298	38,622
		日平均汚泥量 (m ³)	1,610	1,077	1,065	1,132	1,235	1,287
		濃度 (%)	0.57	0.58	0.58	0.54	0.51	0.49
		D S (t)	275	193	186	189	195	188
		高分子注入量 (kg)	1,260	1,020	930	990	990	990
		注入率 (%)	0.46	0.53	0.50	0.52	0.51	0.53
		稼働時間 (時)	955	720	701	710	724	715
		処理固形物量 (kg-DS/時)	288	267	265	266	269	264
	引抜汚泥	固形物負荷 (kg-DS/m ² ・時)	12	19	19	19	19	19
		汚泥量 (m ³)	5,711	3,494	3,172	2,805	2,857	2,737
		日平均汚泥量 (m ³)	190	113	106	90	92	91
		濃度 (%)	4.8	5.5	5.8	6.7	6.8	6.8
		D S (t)	273	191	185	187	194	187
		有機分 (%)	83.3	79.5	81.5	80.7	81.4	80.1
嫌気性消化槽	投入汚泥	汚泥量 (m ³)	10,581	10,061	8,918	8,478	8,515	7,923
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	353	325	297	273	275	264
		濃度 (%)	4.0	3.9	5.3	5.1	5.1	4.8
		D S (t)	419	388	473	431	437	379
	No. 1-1 消化槽	有機分 (%)	87.0	87.1	88.8	87.0	87.0	86.9
		No. 温度 (°C)	33.5	34.2	34.5	34.9	35.6	35.6
		p H	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1
		濃度 (%)	2.0	1.8	2.1	2.2	2.1	2.0
	No. 1-2 消化槽	有機分 (%)	72.2	73.9	72.9	72.6	72.3	70.8
		アルカリ度 (mg/L)	4,400	3,500	3,500	3,600	3,800	4,000
		揮発性有機酸 (mg/L)	33	18	23	21	17	17
		No. 温度 (°C)	31.6	33.1	33.8	34.0	34.8	34.1
	No. 2-1 消化槽	p H	7.4	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3
		濃度 (%)	1.9	1.7	1.9	2.0	2.0	2.0
		有機分 (%)	71.5	71.6	72.3	72.2	71.3	71.3
		アルカリ度 (mg/L)	4,800	3,800	3,700	3,800	4,000	4,000
	No. 2-2 消化槽	揮発性有機酸 (mg/L)	40	29	20	30	35	22
		No. 温度 (°C)	36.7	37.1	37.0	37.0	36.9	36.8
		p H	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1	7.0
		濃度 (%)	2.0	1.8	2.1	2.1	2.3	2.2
槽	No. 2-2 消化槽	有機分 (%)	72.0	72.8	74.3	73.7	73.4	72.0
		アルカリ度 (mg/L)	4,600	3,400	3,300	3,600	3,700	3,600
		揮発性有機酸 (mg/L)	32	17	30	57	23	28
		No. 温度 (°C)	36.8	37.4	36.8	37.4	37.4	37.5
	No. 2-2 消化槽	p H	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1
		濃度 (%)	1.8	1.6	1.9	1.9	2.0	2.1
		有機分 (%)	74.3	73.8	75.0	74.8	74.8	74.3
		アルカリ度 (mg/L)	4,400	3,800	3,700	3,800	3,800	3,900
		揮発性有機酸 (mg/L)	33	17	23	36	26	27
	槽	有機物負荷 (kg・VTS/m ³ ・日)	1.1	1.0	1.3	1.1	1.1	1.0
		消化日数 (日)	28	32	32	38	38	39
		消化率 (%)	62.6	62.6	67.2	61.2	63.0	62.6
		発生ガス量 (m ³)	202,403	206,356	206,877	205,088	201,773	181,471
	槽	ガス発生倍率 (倍)	19	21	23	24	24	23
		D S 当りガス発生率 (m ³ /kg)	0.48	0.53	0.44	0.48	0.46	0.48
		V T S 減少当りガス発生率 (m ³ /kg)	0.89	0.98	0.73	0.89	0.84	0.88

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
38,964	37,864	41,075	42,774	38,046	8,032	444,465	37,039	179,108
1,257	1,262	1,325	1,380	1,359	1,339	—	1,351	1,585
0.7	0.6	0.7	0.5	0.6	0.8	—	0.6	0.5
258	213	273	223	211	61	2,572	214	817
74	63	78	63.8	66.6	90.0	—	71	65
6.5	6.4	6.1	5.9	6.0	6.1	—	6.0	5.3
5,289	5,117	5,698	5,784	5,449	1,586	62,623	5,219	16,337
171	171	184	187	195	264	—	190	145
4.8	4.1	4.7	3.8	3.8	3.8	—	4.0	4.8
254	210	268	220	207	60	2,528	211	790
92.4	90.6	91.7	91.3	90.6	90.6	—	91.1	90.2
38,572	38,646	39,814	40,773	35,889	61,676	480,997	40,083	678,803
1,244	1,288	1,284	1,315	1,282	1,990	—	1,318	1,860
0.50	0.50	0.50	0.49	0.48	0.63	—	0.53	0.58
193	194	199	202	171	388	2,572	214	3,914
1,050	930	900	960	840	1,470	12,330	1,028	15,630
0.54	0.48	0.45	0.48	0.49	0.38	—	0.48	0.40
732	730	679	720	624	1,059	9,069	756	11,888
263	266	293	280	274	367	—	284	329
19	15	21	20	20	14	—	18	14
2,991	2,992	3,561	3,238	2,701	6,495	42,754	3,563	72,080
96	100	115	104	96	210	—	117	197
6.4	6.4	5.5	6.2	6.3	5.9	—	6.1	5.4
191	192	197	200	169	386	2,552	213	3,872
81.8	81.4	81.9	82.7	83.2	85.7	—	81.9	85.6
8,280	8,109	9,259	9,022	8,150	8,081	105,377	8,781	88,417
267	270	299	291	291	261	—	289	242
5.4	5.0	5.0	4.7	4.6	5.5	—	4.8	5.3
445	402	465	420	376	446	5,080	423	4,662
88.6	87.2	87.9	88.2	88.1	86.7	—	87.6	86.7
35.4	34.4	33.3	33.2	32.7	33.4	—	34.2	33.9
7.1	7.2	7.2	7.3	7.2	7.2	—	7.2	7.3
2.4	2.3	2.2	2.1	2.0	2.0	—	2.1	2.4
70.1	71.1	73.5	69.0	70.1	70.3	—	71.6	72.9
4,000	4,100	4,200	4,600	4,700	4,700	—	4,100	5,100
12	23	44	27	21	36	—	24	43
34.5	30.9	31.2	30.1	30.3	30.9	—	32.4	31.3
7.4	7.4	7.3	7.6	7.5	7.5	—	7.4	7.5
2.1	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	—	1.9	2.1
69.5	69.8	70.8	68.9	68.2	69.2	—	70.6	71.5
4,000	4,200	4,300	4,500	4,700	4,900	—	4,200	5,400
26	50	31	28	31	45	—	32	46
37.0	36.6	36.7	37.2	37.1	37.2	—	36.9	36.6
7.0	7.1	7.0	7.3	7.1	7.2	—	7.1	7.3
2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.9	—	2.0	2.2
72.2	71.9	71.9	71.5	72.0	71.0	—	72.4	72.2
3,400	3,700	3,700	4,000	4,100	4,400	—	3,800	5,200
17	21	38	33	21	36	—	29	35
37.4	37.3	37.5	37.9	38.0	38.0	—	37.5	36.5
7.2	7.3	7.2	7.3	7.3	7.4	—	7.3	7.4
2.0	2.0	2.0	1.9	1.8	1.8	—	1.9	2.0
73.7	73.0	73.0	72.4	72.4	72.4	—	73.7	73.3
4,100	4,400	4,400	4,600	4,800	4,800	—	4,200	5,200
20	25	44	41	32	36	—	30	37
1.2	1.1	1.2	1.1	1.1	1.1	—	1.1	1.0
38	39	35	36	35	40	—	36	43
70.6	66.1	66.7	70.4	71.2	65.4	—	65.9	61.5
181,943	180,225	199,169	199,686	184,492	223,063	2,372,546	197,712	2,308,522
22	22	22	22	23	28	—	23	26
0.41	0.45	0.43	0.48	0.49	0.50	—	0.47	0.50
0.65	0.78	0.73	0.77	0.78	0.88	—	0.81	0.93

年 月 項 目			R 3 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
遠 心 脱 水 機	脱水日数 (日)		30	31	25	31	31	30	
	供給汚泥	汚泥量 (m ³)	9,686	11,331	7,314	9,410	8,259	8,810	
		日平均汚泥量 (m ³ /日)	323	366	293	304	266	294	
		濃度 (%)	1.8	1.6	1.7	1.8	1.9	1.9	
		D S (t)	173	179	124	172	158	169	
		有機分 (%)	71.5	71.6	72.3	72.2	71.3	71.3	
	高分子注入量 (kg)		3,825	4,635	3,375	4,410	4,050	3,825	
	注入率 (%)		2.2	2.6	2.7	2.6	2.6	2.3	
	脱水機稼働時間 (時)		704.7	788.9	538.1	746.5	737.7	713.6	
	脱水汚泥	汚泥処理量 (t-DS/時)		0.25	0.23	0.23	0.23	0.21	0.24
		発生量 (t)		740.68	764.55	536.76	723.97	714.92	748.10
		D S (t)		161	165	115	155	152	162
		含水率 (%)		78.3	78.4	78.5	78.6	78.7	78.4
		有機分 (%)		78.1	76.7	76.4	76.7	77.3	77.6
		S S回収率 (%)		99.6	99.0	97.0	98.7	98.8	99.2
乾 燥 設 備		乾燥日数 (日)		30	30	22	30	26	30
		投入汚泥量 (t)		740.68	727.40	499.00	603.68	503.47	738.28
	日平均汚泥量 (t/日)		25.25	25.12	24.15	20.82	20.31	24.92	
	乾燥機稼働時間 (時)		704.0	695.0	496.0	696.0	595.0	711.0	
	汚泥処理量 (t-DS/時)		0.23	0.23	0.22	0.19	0.18	0.22	
	乾燥汚泥	発生量 (t)		159.03	155.55	105.16	126.82	102.22	156.41
		D S (t)		147	144	97	117	94	143
		含水率 (%)		7.4	7.7	8.1	7.7	7.8	8.5
		有機分 (%)		78.0	76.9	76.4	76.2	76.9	77.3

表－7 汚泥等処分状況

年 月			R 3					
項 目			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
汚 泥 等 処 分 量	処 理 場	し 渣 (t)	4. 42	4. 43	4. 59	4. 34	4. 22	2. 17
		沈砂 (t)	0	0	0	0	0	0
		脱水ケーキ (t)	0	37. 15	37. 76	120. 29	211. 45	9. 82
		乾燥汚泥 (t)	161. 52	159. 31	109. 18	124. 70	114. 42	150. 84
		合計 (t)	165. 94	200. 89	151. 53	249. 33	330. 09	162. 83
	ポ ン プ 場	し 渣 (t)	0	0	0	0	0	0
		沈砂 (t)	2. 62	2. 55	0	0	2. 09	0
		合計 (t)	2. 62	2. 55	0	0	2. 09	0

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	平均	前年度
28	30	31	31	24	31	353	29	348
7,211	8,676	8,684	10,128	6,925	9,579	106,013	8,834	90,407
258	289	280	327	289	309	—	300	260
2.0	2.0	1.9	1.8	1.7	1.7	—	1.8	2.0
143	174	164	178	120	163	1,918	160	1,819
69.5	69.8	70.8	68.9	68.2	69.2	—	70.6	71.5
2,835	3,420	3,510	4,275	2,790	3,285	44,235	3,686	38,895
2.0	2.0	2.1	2.4	2.3	2.0	—	2.3	2.1
608.3	717.5	703.4	751.3	562.0	740.1	8,312.1	692.7	7,860.7
0.24	0.24	0.23	0.24	0.21	0.22	—	0.23	0.23
619.82	754.65	701.65	764.52	568.39	697.33	8,335.34	595.38	8,055.89
135	163	152	164	122	150	1,796	150	1,746
78.3	78.4	78.4	78.5	78.5	78.5	—	78.5	78.3
75.8	76.0	77.5	74.9	75.6	74.4	—	76.4	76.1
99.4	99.5	99.4	99.3	99.4	99.3	—	99.1	99.2
15	30	29	31	24	25	322	27	326
352.00	754.65	595.02	456.42	416.72	553.39	6,940.71	578.39	6,860.07
24.14	25.16	21.64	14.72	18.32	24.19	—	22.31	22.10
350.0	720.0	660.0	744.0	546.0	549.0	7,466.0	622.2	7,451.3
0.22	0.23	0.19	0.13	0.16	0.22	—	0.18	0.18
75.75	162.86	124.05	92.99	80.79	119.02	1,460.65	121.72	1,459.03
69	150	115	88	75	109	1,348	112	1,335
8.3	8.2	7.4	5.8	6.6	8.3	—	7.7	8.5
75.4	76.2	76.9	75.5	75.7	74.0	—	76.3	75.9

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	合計	前年度
2.54	5.10	3.48	4.29	5.31	4.21	49.10	61.51
0.10	0	0	0	0.10	0	0.20	0.20
267.82	0	106.63	308.10	151.67	143.94	1,394.63	1,195.82
74.94	167.88	130.76	95.46	73.77	124.58	1,487.36	1,475.95
345.40	172.98	240.87	407.85	230.85	272.73	2,931.29	2,733.48
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2.56	0	9.82	17.88
0	0	0	0	2.56	0	9.82	17.88

表－8 精密試験（１）

月 日	項 目	水 温	透視度	p H	BOD	COD	塩化物 イオン	SS	溶存 酸素	大腸菌 群 数	全窒素	アモニア性 窒素	亜硝酸 性窒素
		(℃)	(度)		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(個/cm ³)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
流入水	4月7日	18.7	4	7.2	260	130	370	400	ND	4.5×10^5	46	32	0.01
	21日	18.9	6	7.1	140	84	360	150	ND	3.5×10^5	35	26	ND
	5月6日	19.7	6	7.1	260	130	320	290	ND	4.6×10^5	49	28	ND
	20日	21.4	6	7.2	150	86	290	150	ND	2.7×10^5	34	26	ND
	6月9日	23.0	5	7.2	160	97	320	170	ND	3.9×10^5	39	24	0.02
	23日	23.2	7	7.2	110	75	330	120	ND	3.1×10^5	30	17	ND
	7月7日	24.7	6	7.2	140	89	280	200	ND	4.6×10^5	31	20	ND
	14日	24.9	8	7.2	92	66	390	110	ND	4.2×10^5	31	20	ND
	8月5日	27.5	5	7.1	140	91	440	160	ND	3.5×10^5	34	20	ND
	19日	26.9	6	7.1	160	82	400	180	ND	6.4×10^5	35	26	ND
	9月1日	26.6	7	7.2	140	82	480	170	ND	4.7×10^5	37	23	ND
	16日	25.9	6	7.2	150	98	410	170	ND	6.1×10^5	40	25	ND
	10月6日	24.8	6	7.1	150	96	400	140	ND	4.8×10^5	37	23	ND
	20日	21.9	7	7.2	110	82	460	91	0.6	5.0×10^5	29	17	ND
	11月11日	21.4	6	7.4	140	79	330	150	1.1	5.1×10^5	28	18	ND
	24日	17.4	6	7.2	140	84	420	130	1.2	3.3×10^5	34	21	ND
	12月8日	16.2	8	7.1	100	67	350	87	2.6	1.7×10^5	28	19	0.01
	22日	16.4	7	7.3	140	93	350	140	4.4	3.5×10^5	23	17	0.01
	1月6日	15.2	4	7.2	240	140	460	270	2.0	1.8×10^5	41	23	0.01
	19日	14.4	6	7.4	150	89	490	160	3.1	1.1×10^5	33	22	0.01
	2月2日	13.8	5	7.3	180	110	460	250	3.8	3.4×10^5	39	27	ND
放流水	17日	13.2	6	7.1	120	74	430	100	1.7	8.5×10^4	23	14	0.01
	3月2日	14.2	5	7.2	160	94	370	130	1.1	3.0×10^5	36	23	ND
	17日	16.7	6	7.2	190	110	340	200	1.1	3.1×10^5	39	27	ND
	平均	20.3	6	7.2	170	93	380	180	0.9	3.7×10^5	35	22	ND
	4月7日	18.7	>50	7.4	2.9	19	320	4	3.3	<100	24	24	0.01
	21日	18.9	>50	7.1	2.1	15	350	3	3.9	<100	22	22	0.01
	5月6日	20.1	>50	7.2	1.8	14	320	5	3.6	<100	29	28	0.01
	20日	21.5	>50	7.3	1.5	13	250	3	3.6	<100	20	19	0.02
	6月9日	23.6	>50	7.3	1.4	12	340	4	3.1	<100	28	28	0.02
	23日	24.0	>50	7.2	1.5	11	290	4	3.5	<100	19	18	0.02
	7月7日	26.0	>50	7.1	1.7	11	200	5	3.0	<100	14	13	0.35
	14日	25.7	>50	7.2	1.4	11	390	2	3.7	<100	17	16	0.53
	8月5日	28.3	>50	7.4	1.7	11	420	2	3.1	<100	17	16	0.28
	19日	26.7	>50	7.4	1.8	12	380	2	3.2	<100	21	20	0.22
	9月1日	26.8	>50	7.3	1.7	11	420	3	3.0	<100	22	21	0.09
	16日	26.4	>50	7.4	1.5	12	360	2	3.4	<100	24	23	0.20
	10月6日	25.5	>50	7.3	1.8	13	380	4	3.2	<100	23	21	0.02
	20日	23.2	>50	7.2	1.9	12	390	4	3.1	<100	20	19	0.15
	11月11日	20.8	>50	7.2	1.5	10	310	2	3.4	<100	19	18	0.06
	24日	19.8	>50	7.2	2.4	11	330	3	3.3	<100	23	23	0.02
水	12月8日	18.5	>50	7.1	1.6	11	320	4	3.5	<100	19	19	0.01
	22日	15.8	>50	7.2	2.0	11	300	4	4.0	<100	16	16	ND
	1月6日	14.8	>50	7.3	2.9	13	410	5	3.9	<100	23	23	0.01
	19日	14.3	>50	7.2	2.8	13	410	5	4.1	<100	21	20	ND
	2月2日	14.8	>50	7.3	2.9	15	380	5	3.4	<100	25	25	ND
	17日	13.7	>50	7.1	3.5	13	320	6	3.6	<100	14	14	ND
	3月2日	15.2	>50	7.2	3.3	15	370	5	3.6	<100	25	24	ND
	17日	16.9	>50	7.3	3.1	16	330	5	3.6	<100	26	25	0.01
	平均	20.8	>50	7.2	2.1	13	350	4	3.5	<100	21	21	0.08
	基準値	—	—	5.8～8.6	15	—	—	40	—	3,000	—	—	—
	報告下限値	—	1	—	0.5	0.5	1	1	0.5	0	0.1	0.1	0.01

・pH、BOD、SS、大腸菌は下水道法、その他は水質汚濁防止法に基づく基準値

・NDは報告下限値未満

硝酸性窒素 (mg/L)	有機性窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸態りん (mg/L)	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	フェノール類 (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	溶解性鉄 (mg/L)	全マンガン (mg/L)	溶解性マンガン (mg/L)	全クロム (mg/L)
ND	14	9.7	4.9	30	ND	0.03	0.110	1.4	0.41	0.11	0.08	ND
ND	9.0	5.0	3.8	16	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	21	6.7	4.8	36	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	8.0	5.9	4.2	13	ND	0.02	0.066	0.82	0.32	0.08	0.07	ND
ND	15	6.4	4.8	17	ND	0.02	0.061	0.71	0.31	0.08	0.08	ND
ND	13	3.7	2.2	18	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	11	5.9	4.3	17	ND	0.02	0.073	1.2	0.32	0.08	0.07	ND
ND	6.0	5.3	4.3	16	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	14	6.3	4.3	12	ND	0.02	0.059	0.95	0.31	0.10	0.09	ND
ND	9.0	5.8	4.1	24	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	14	5.8	4.1	17	ND	0.02	0.054	1.2	0.42	0.11	0.10	ND
ND	15	6.6	4.9	24	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	14	6.7	4.6	18	ND	0.01	0.050	0.94	0.30	0.10	0.09	ND
ND	12	4.2	2.8	19	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	10	4.8	3.5	13	ND	0.02	0.044	1.2	0.39	0.10	0.09	ND
ND	13	5.4	4.1	22	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	9.0	4.7	3.5	14	ND	0.01	0.038	0.77	0.27	0.10	0.10	ND
ND	6.0	4.5	3.3	24	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	18	6.0	4.4	25	ND	0.08	0.068	1.4	0.34	0.25	0.23	ND
ND	11	5.1	3.8	20	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	12	6.3	4.3	17	ND	0.02	0.052	1.3	0.24	0.13	0.11	ND
ND	9.0	2.9	2.9	13	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	13	5.1	3.6	18	ND	0.02	0.050	0.77	0.33	0.11	0.10	ND
ND	12	6.8	4.6	20	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	12	5.7	4.0	19	ND	0.02	0.060	1.1	0.33	0.11	0.10	ND
ND	ND	2.4	1.1	ND	ND	ND	0.025	0.13	0.10	0.08	0.08	ND
ND	ND	0.81	0.62	ND	—	ND	0.027	0.13	0.10	0.08	0.08	ND
ND	1.0	0.76	0.47	ND	—	ND	0.026	0.11	0.10	0.08	0.07	ND
ND	1.0	0.71	0.37	ND	ND	ND	0.037	0.11	0.08	0.06	0.06	ND
ND	ND	0.70	0.54	ND	ND	ND	0.023	0.09	0.07	0.07	0.07	ND
ND	1.0	0.69	0.49	ND	—	ND	0.020	0.12	0.08	0.07	0.07	ND
ND	0.7	0.67	0.46	ND	ND	ND	0.016	0.07	0.05	0.05	0.05	ND
ND	0.5	0.57	0.46	ND	—	ND	0.025	0.08	0.06	0.09	0.09	ND
ND	0.7	0.62	0.42	ND	ND	ND	0.013	0.09	0.07	0.08	0.08	ND
ND	0.8	0.65	0.51	ND	—	ND	0.018	0.10	0.09	0.08	0.08	ND
ND	0.9	0.59	0.46	ND	ND	ND	0.016	0.10	0.08	0.08	0.08	ND
ND	0.8	0.60	0.47	ND	—	ND	0.015	0.12	0.08	0.08	0.08	ND
ND	2.0	1.1	0.69	ND	ND	ND	0.013	0.12	0.09	0.08	0.08	ND
ND	0.9	0.66	0.48	ND	—	ND	0.017	0.12	0.07	0.08	0.08	ND
ND	0.9	0.53	0.40	ND	ND	ND	0.021	0.08	0.06	0.07	0.07	ND
ND	ND	0.74	0.60	ND	—	ND	0.021	0.10	0.07	0.08	0.08	ND
ND	ND	0.66	0.52	ND	ND	ND	0.022	0.09	0.06	0.08	0.08	ND
ND	ND	0.74	0.61	ND	—	ND	0.030	0.09	0.06	0.09	0.09	ND
ND	ND	0.97	0.78	ND	ND	ND	0.024	0.11	0.06	0.11	0.11	ND
ND	1.0	0.77	0.59	ND	—	ND	0.022	0.09	0.07	0.11	0.11	ND
ND	ND	1.1	0.62	ND	ND	ND	0.022	0.11	0.08	0.10	0.10	ND
ND	ND	0.53	0.36	ND	—	ND	0.026	0.09	0.05	0.08	0.08	ND
ND	1.0	0.87	0.57	ND	ND	ND	0.026	0.09	0.07	0.09	0.09	ND
ND	1.0	1.0	0.52	ND	—	ND	0.021	0.09	0.07	0.07	0.07	ND
ND	0.6	0.81	0.55	ND	ND	ND	0.022	0.10	0.07	0.08	0.08	ND
—	—	—	—	鉱油類 5 動植物30	5	3	2	—	10	—	10	2
0.1	0.1	0.01	0.01	5	0.1	0.01	0.001	0.01	0.01	0.01	0.01	0.05

表－9 精密試験（２）

項 目 月 日		カドミウム (mg/L)	シアン 化合物 (mg/L)	有機リン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価 クロム (mg/L)	ひ素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	アルキル 水銀 (mg/L)	P C B (mg/L)	トリクロ エチレン (mg/L)	テトラクロ エチレン (mg/L)	ジクロロ メタン (mg/L)	四塩化 炭素 (mg/L)
入	4月7日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月6日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	20日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	6月9日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月7日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	14日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月5日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月1日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	16日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月6日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月11日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	24日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	12月8日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	22日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月6日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
水	2月2日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月2日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平 均	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
放	4月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月6日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	20日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	6月9日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	14日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月5日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月1日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	16日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月11日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	24日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	12月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	22日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	19日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
水	2月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月2日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	17日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
基準値	基準値	0.03	1	1	0.1	0.5	0.1	0.005	不検出	0.003	0.1	0.1	0.2	0.02
	報告下限	0.003	0.1	0.1	0.05	0.05	0.01	0.0005	0.0005	0.0005	0.01	0.01	0.02	0.002

・アンモニア等は、1リットルにつきアンモニア性窒素に0.4を乗じたものと、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。

・NDは報告下限値未満

1, 2-ジ クロロエタン (mg/L)	1, 1-ジ クロロエチレン (mg/L)	シス-12ジ クロロエチレン (mg/L)	111-トリ クロロエタン (mg/L)	112-トリ クロロエタン (mg/L)	13-ジクロロ プロペン (mg/L)	チウ ラム (mg/L)	シマ ジン (mg/L)	チオ ベンカルブ (mg/L)	ベン ゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	ほう素 (mg/L)	ふっ素 化合物 (mg/L)	1, 4- ジメチル (mg/L)	アンモニア 等 (mg/L)
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	ND	8.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	11
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	5.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.9
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	8.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	7.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	7.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.9
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	ND	6.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	8.5
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	7.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.3
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	6.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	8.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	5.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.6
0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	10	8	0.5	100
0.004	0.1	0.04	0.3	0.006	0.002	0.006	0.003	0.02	0.01	0.01	1	0.1	0.05	0.1

表-10 脱水・乾燥汚泥溶出試験

種別 年月日 項 目	脱 水 汚 泥		乾 燥 汚 泥		埋立基準
	R 3 7月31日	R 4 1月19日 委託分析値	R 3 7月31日	R 4 1月19日 委託分析値	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	N D	検出しない	N D	検出しない	検出せず
水銀またはその化合物 (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	0.005
カドミウムまたはその化合物 (mg/L)	N D	0.005未満	N D	0.005未満	0.09
鉛またはその化合物 (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.3
有機りん化合物 (mg/L)	N D	0.1未満	N D	0.1未満	1
六価クロム化合物 (mg/L)	N D	0.04未満	N D	0.04未満	1.5
ヒ素またはその化合物 (mg/L)	N D	0.03	0.032	0.13	0.3
シアン化合物 (mg/L)	N D	0.1未満	N D	0.1	1
P C B (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	N D	0.001未満	N D	0.001未満	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	N D	0.002未満	N D	0.002未満	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	N D	0.0002未満	N D	0.0002未満	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	N D	0.0004未満	N D	0.0004未満	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	N D	0.002未満	N D	0.002未満	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	N D	0.004未満	N D	0.004未満	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	N D	0.0005未満	N D	0.0005未満	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	N D	0.0006未満	N D	0.0006未満	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	N D	0.0002未満	N D	0.0002未満	0.02
チウラム (mg/L)	N D	0.006未満	N D	0.006未満	0.06
シマジン (mg/L)	N D	0.003未満	N D	0.003未満	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	N D	0.02未満	N D	0.02未満	0.2
ベンゼン (mg/L)	N D	0.001未満	N D	0.001未満	0.1
セレンまたはその化合物 (mg/L)	N D	0.01未満	N D	0.01未満	0.3
1,4-ジオキサン (mg/L)	N D	0.05未満	N D	0.05未満	0.5
ふっ素およびその化合物 (mg/L)	—	0.1未満	—	0.1未満	—
ほう素およびその化合物 (mg/L)	—	0.06	—	0.20	—

* 埋立基準は溶出液1L中に含まれる物質の量を示す

表－１１ 脱水・乾燥汚泥含有試験

項 目	種別 年月日	脱 水 汚 泥		乾 燥 汚 泥		基準値
		R 3 7月31日	R 4 1月19日 委託分析値	R 3 7月31日	R 4 1月19日 委託分析値	
含 水 率	(%)	78.7	78.0	8.4	8.4	—
強 熱 減 量	(%)	75.8	—	75.6	—	—
油 分	(%)	—	0.12	—	0.64	—
ひ 素	(mg/kg)	14	15	15	15	50
カドミウム	(mg/kg)	1.1	1.1	1.2	1.2	5
総 水 銀	(mg/kg)	0.24	0.23	0.22	0.27	2
ニ ッ ケ ル	(mg/kg)	—	93	—	93	300
ク ロ ム	(mg/kg)	—	27	—	29	500
鉛	(mg/kg)	—	11	—	14	100
銅	(mg/kg)	280	290	290	300	—
亜 鉛	(mg/kg)	800	680	820	720	—

* 基準値は肥料取締法の含有量基準
(油分・含水率以外は乾燥重量換算)

表-12 栄養塩類（窒素・リン）試験

年 月		R 3	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
項	目	4 月					
流入水	全窒素 (mg/L)	41	42	35	30	35	39
	アンモニア性窒素 (mg/L)	29	27	21	22	23	24
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	12	15	14	8.0	12	15
	全リン (mg/L)	7.4	6.3	5.1	5.6	6.1	6.2
	リン酸イオン態リン (mg/L)	4.4	4.5	3.5	4.3	4.2	4.5
1系反応タ流入水	全窒素 (mg/L)	38	38	35	24	30	43
	アンモニア性窒素 (mg/L)	34	31	25	22	26	34
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	4.0	7.0	10	2.0	4.0	9.0
	全リン (mg/L)	7.5	6.0	4.6	4.8	5.5	7.0
	リン酸イオン態リン (mg/L)	6.0	5.0	3.6	4.1	4.5	5.9
2系反応タ流入水	全窒素 (mg/L)	38	38	35	24	30	43
	アンモニア性窒素 (mg/L)	34	31	25	22	26	34
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	4.0	7.0	10	2.0	4.0	9.0
	全リン (mg/L)	7.5	6.0	4.6	4.8	5.5	7.0
	リン酸イオン態リン (mg/L)	6.0	5.0	3.6	4.1	4.5	5.9
3系反応タ流入水	全窒素 (mg/L)	38	38	35	24	30	43
	アンモニア性窒素 (mg/L)	34	31	25	22	26	34
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	4.0	7.0	10	2.0	4.0	9.0
	全リン (mg/L)	7.5	6.0	4.6	4.8	5.5	7.0
	リン酸イオン態リン (mg/L)	6.0	5.0	3.6	4.1	4.5	5.9
1系最終沈殿出水	全窒素 (mg/L)	23	28	27	14	19	23
	アンモニア性窒素 (mg/L)	23	27	23	13	18	22
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	0.01	0.61	0.95	0.19
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	0.3	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	ND	1.0	4.0	ND	ND	0.8
	全リン (mg/L)	1.8	1.4	0.71	0.70	0.34	0.33
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.70	0.06	0.46	0.46	0.15	0.20
2系最終沈殿出水	全窒素 (mg/L)	23	24	23	14	20	24
	アンモニア性窒素 (mg/L)	23	23	22	13	19	22
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	ND	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0
	全リン (mg/L)	1.8	1.0	0.81	0.88	0.76	0.60
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.86	0.73	0.62	0.75	0.55	0.46
3系最終沈殿出水	全窒素 (mg/L)	26	30	24	19	22	24
	アンモニア性窒素 (mg/L)	26	29	24	19	21	23
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.01	0.04	ND	0.01	0.11	0.69
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	ND	1.0	ND	ND	0.9	0.3
	全リン (mg/L)	1.2	0.24	0.48	0.58	0.35	0.33
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.42	0.08	0.33	0.38	0.17	0.19
放流水	全窒素 (mg/L)	23	25	24	16	19	23
	アンモニア性窒素 (mg/L)	23	24	23	15	18	22
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.01	0.02	0.02	0.44	0.25	0.15
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	ND	1.0	1.0	0.6	0.8	0.9
	全リン (mg/L)	1.6	0.74	0.70	0.62	0.64	0.60
	リン酸イオン態リン (mg/L)	0.86	0.42	0.52	0.46	0.47	0.47

1 0 月	1 1 月	1 2 月	R 4 1 月	2 月	3 月	平均	前年度
33	31	26	37	31	38	35	36
20	20	18	23	21	25	23	23
ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
13	11	8.0	14	10	13	12	13
5.5	5.1	4.6	5.6	4.6	6.0	5.7	5.4
3.7	3.8	3.4	4.1	3.0	4.1	4.0	3.8
24	32	26	37	27	35	32	39
21	26	23	28	24	30	27	29
ND	ND	0.05	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3.0	6.0	3.0	9.0	3.0	5.0	5.4	9.7
4.3	5.8	5.0	6.4	4.3	6.0	5.6	5.6
3.2	4.7	4.1	5.6	2.9	4.7	4.5	4.3
24	32	26	37	27	35	32	35
21	26	23	28	24	30	27	28
ND	ND	0.05	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3.0	6.0	3.0	9.0	3.0	5.0	5.4	7.5
4.3	5.8	5.0	6.4	4.3	6.0	5.6	5.5
3.2	4.7	4.1	5.6	2.9	4.7	4.5	4.3
24	32	26	37	27	35	32	35
21	26	23	28	24	30	27	28
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3.0	6.0	3.0	9.0	3.0	5.0	5.4	7.5
4.3	5.8	5.0	6.4	4.3	6.0	5.6	5.5
3.2	4.7	4.1	5.6	2.9	4.7	4.5	4.3
18	20	15	23	18	24	21	26
17	19	14	22	18	24	20	24
0.41	0.03	0.01	ND	ND	ND	0.18	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
0.6	1.0	1.0	1.0	ND	ND	0.8	2.0
0.48	0.41	0.44	1.2	0.78	0.76	0.8	1.1
0.24	0.29	0.31	1.0	0.36	0.35	0.38	0.44
22	20	17	21	20	25	21	23
21	19	17	21	20	24	20	22
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1.0	1.0	ND	ND	ND	1.0	0.8	1.2
1.0	0.62	0.88	1.2	0.84	0.95	0.95	1.1
0.73	0.49	0.79	1.1	0.57	0.65	0.69	0.84
23	21	18	26	21	26	23	25
22	20	17	25	20	26	23	24
0.11	0.28	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
0.9	0.7	1.0	1.0	1.0	ND	0.6	1.5
0.51	0.32	0.38	0.78	0.44	0.78	0.53	0.89
0.22	0.16	0.20	0.55	0.16	0.29	0.26	0.56
22	21	17	22	20	26	22	23
20	21	17	22	20	25	21	22
0.09	0.04	ND	ND	ND	ND	0.09	0.08
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1.9	ND	ND	ND	ND	1.0	0.6	1.2
0.88	0.64	0.70	0.87	0.82	0.94	0.81	1.1
0.59	0.50	0.57	0.69	0.49	0.55	0.55	0.71

表－１３ 消化ガス試験

年 月 項 目		R 3									R 4				
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均	前年度
N o . 1－1 消 化 槽	メタン (%)	60	59	58	59	60	59	58	58	59	59	59	58	59	59
	二酸化炭素 (%)	40	41	41	41	40	41	42	42	41	41	41	42	41	41
	窒 素 (%)	0.3	0.1	0.3	0.1	ND	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	500	800	960	1000	970	780	900	460	420	300	290	260	640	480
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 1－2 消 化 槽	メタン (%)	61	59	62	60	60	60	58	61	62	61	62	58	60	61
	二酸化炭素 (%)	38	41	38	40	40	39	41	38	38	38	37	42	39	38
	窒 素 (%)	0.8	0.1	0.7	0.5	0.1	0.5	0.2	0.8	0.5	0.9	0.8	0.2	0.5	1.0
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	250	800	700	820	970	690	800	410	390	220	170	220	540	350
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 2－1 消 化 槽	メタン (%)	61	58	59	59	58	58	58	58	59	59	59	58	59	59
	二酸化炭素 (%)	38	42	40	41	41	42	42	42	41	41	41	42	41	41
	窒 素 (%)	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.4	0.4	ND	0.2	0.1	0.2	0.3
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	460	650	980	960	1040	620	800	470	310	210	230	220	580	460
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N o . 2－2 消 化 槽	メタン (%)	60	59	59	58	59	58	58	58	59	59	59	58	59	60
	二酸化炭素 (%)	40	41	41	42	41	41	42	41	41	41	41	42	41	40
	窒 素 (%)	ND	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	ND	0.2	0.1	0.2
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	390	710	780	960	1020	710	860	490	340	250	250	220	580	460
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ガ ス ホ ル ダ ー	メタン (%)	60	58	59	58	59	58	58	58	58	59	59	58	59	59
	二酸化炭素 (%)	40	42	41	42	41	42	42	42	41	41	41	41	41	40
	窒 素 (%)	0.2	0.1	0.2	ND	0.2	ND	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	0.3	0.2	2.2	28	3.4	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.6	1.0	3	ND
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

6 放流先環境調査

当処理場の放流水が放流先である阿賀野川に与える影響を調査したので、その結果を報告する。なお、阿賀野川的环境基準は、この地点ではA類型に指定されている。

(1) 調査方法

調査地点 : 概略図に示したとおり水質は10地点、底質は9地点について調査した。

調査日 : 令和3年9月17日(金)

降雨状況 : 調査日の天候は曇のち雨で、採水時の河川水は濁りは少ない状況であった。また前日の天候は晴で降水量は0.0mmであった。

試料の採取 : 水質の表層水は直接採取し、下層水は万能採水器を使用した。

底質は自家製の採泥器を用いた。

No.9は、水深が浅く船が入れなかったため試料採取できなかった。

No.16の底質は、水深が深く試料採取できなかった。

分析方法 : 水質は環境庁告示、底質は底質調査方法(H24.8)による。

(2) 調査結果

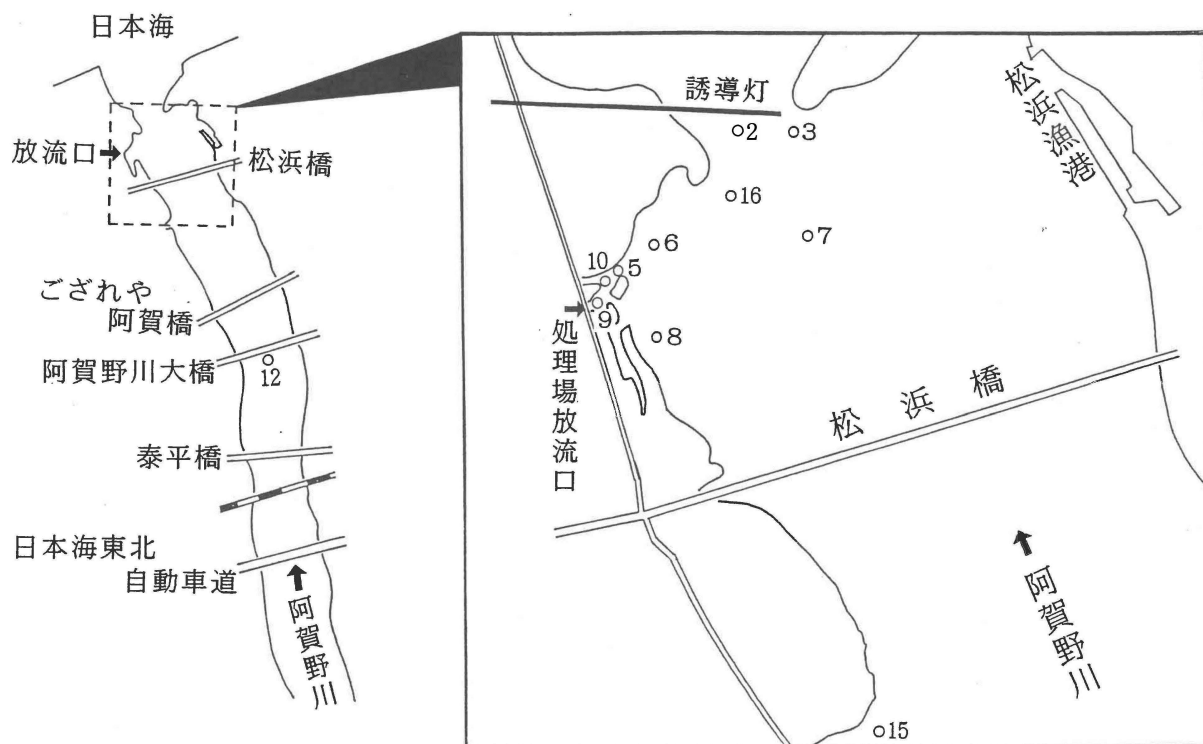
水質調査結果を表-14に、底質調査結果を表-15に示す。

砂の影響で放流口付近から下流にかけて河川の形状が変化しており、放流口付近は砂の堆積があり水深が浅くなっていた。

水質の調査結果は、前年に比べて、大幅な差はみられなかった。また、亜鉛については生活環境の保全に関する環境基準の0.03mg/L未満であった。

底質については、前年度に比べて泥が採取される地点が多かったが、地形の変化による採泥地点の微妙な差異によると考えられる。値の差も砂と泥の差と考えられ、過年度と比べると大幅な差はみられなかった。

【調査地点概略図】



表－１４ 放流先水質調査

調査地点	項目	水温	総水深	pH	溶存酸素	SS	COD	BOD	塩化物イオン	全窒素	全りん	ｶﾞﾚｼﾑ	ﾋﾞｾﾞ	総水銀	全ｸﾛﾑ	鉛	銅	亜鉛	セレン
		(℃)	(m)		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
No. 2	表層水	20.7	2.0	7.2	9.1	2	2.2	0.4	160	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
	下層水	21.5		7.4	8.7	2	1.9	0.3	1,300	0.3	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 3	表層水	20.8	2.7	7.3	8.9	2	2.1	0.4	210	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	下層水	21.4		8.2	9.8	9	2.4	0.6	20,000	2.0	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 5	表層水	22.6	0.8	7.3	8.0	2	7.6	1.4	230	16	0.21	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
	下層水	22.7		7.3	7.9	4	5.1	1.2	480	7.6	0.19	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 6	表層水	21.1	3.0	7.4	9.0	2	2.0	0.3	320	0.7	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
	下層水	22.7		8.2	8.2	27	2.5	0.5	13,000	0.7	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 7	表層水	20.8	1.8	7.4	8.8	ND	2.2	0.3	220	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
	下層水	20.7		7.3	8.6	6	2.0	0.4	470	0.2	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 8	表層水	20.8	1.5	7.3	9.2	2	2.0	0.4	500	0.1	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
	下層水	21.3		7.3	8.6	29	2.7	0.4	1,100	0.3	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 9	表層水	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	下層水	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 10	表層水	26.0	0.8	7.3	6.4	2	9.5	2.9	440	25	0.54	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND
	下層水	25.9		7.3	6.8	5	3.6	0.8	510	4.7	0.10	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 12	表層水	20.8	4.5	7.4	9.1	2	2.1	0.5	2,800	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
	下層水	24.4		8.1	7.3	40	5.6	0.9	19,000	1.5	0.06	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 15	表層水	20.6	1.9	7.5	9.2	3	2.0	0.3	510	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
	下層水	21.2		7.3	8.5	7	2.1	0.3	510	0.2	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 16	表層水	21.0	6.4	7.4	9.0	1	2.1	0.2	130	0.3	0.02	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND
	下層水	23.5		8.2	8.1	8	4.0	0.5	15,000	0.6	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－

表－１５ 放流先底質調査

(濃度は乾燥重量換算)

調査地点	項目		強熱減量 (%)	ORP (mV)	全窒素 (mg/kg)	全りん (mg/kg)	ｶﾞﾚｼﾑ (mg/kg)	ﾋﾞｾﾞ (mg/kg)	総水銀 (mg/kg)	クロム (mg/kg)	鉛 (mg/kg)	銅 (mg/kg)	亜鉛 (mg/kg)	鉄 (mg/kg)	ﾏﾝｶﾞﾝ (mg/kg)	セレン (mg/kg)
	底質性状	種類 色調														
No. 2	砂	－	0.9	197	28	160	0.02	4.0	<0.01	7.2	6.6	5.7	66	12,000	330	<0.01
No. 3	砂	－	0.9	175	27	200	0.02	3.7	<0.01	7.1	7.4	4.5	65	12,000	230	<0.01
No. 5	砂、泥	褐色	3.8	-126	550	700	0.46	12	0.04	12	16	29	160	27,000	360	0.07
No. 6	砂	－	1.1	40	79	240	0.03	3.8	0.01	8.0	9.9	6.7	85	12,000	220	0.01
No. 7	砂	－	0.8	227	35	160	0.02	3.4	<0.01	8.3	8.2	5.2	74	16,000	350	<0.01
No. 8	泥	褐色	6.6	-140	850	430	0.36	9.2	0.06	17	27	28	180	25,000	390	0.18
No. 9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
No. 10	砂	－	0.9	59	57	230	0.04	4.1	<0.01	7.5	7.0	5.2	65	13,000	190	<0.01
No. 12	砂、泥	暗褐色	2.4	-59	190	260	0.09	5.6	0.01	11	12	11	110	24,000	340	0.04
No. 15	泥	褐色	10.2	-147	1,400	660	0.57	14	0.07	18	19	35	190	29,000	380	0.21
No. 16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

7 機械・電気設備

(1) 設備の運転状況

ア 水処理施設運転状況

沈砂池設備は令和2年度にNo.1, 2細目除塵機が故障し、No.1を復旧したが、令和3年度にNo.1のラックボルトが破損して再度故障した。緊急修繕にて対応しNo.1は復旧したが、No.2は故障したままで、更新要望を上げた。

汚水ポンプは、1台運転を基本として流入渠水位を監視しながら2台運転も行った。分水槽や導水管の改築工事が行われている。

送風機は、高速軸浮上式ターボブロワ(200m³/分)のNo.2送風機を主号機とし、必要に応じて小型ブロワ(50m³/分)又はNo.1, 3大型ブロワ(150m³/分)を追走機として運転した。またNo.1大型ブロワが更新され100m³/分、150kWになった。

イ 汚泥処理施設運転状況

汚泥濃縮設備はNo.2常圧浮上濃縮機のアイドリングスプロケットの脱落による故障により緊急修繕で対応した。

汚泥濃縮は従来、機械濃縮で行っていたが、今年度途中から初沈汚泥は重力濃縮を使用して行った。

脱水設備では、1号機と3号機を切り替えながら24時間運転を行った。No.3号機のギヤボックス交換修繕、1号機の制御盤修繕を行った。

脱水ケーキ移送ポンプは油圧配管において経年劣化による油漏れが発生したため配管修繕を実施した。また汚泥棟脱臭設備の更新が行われた。

汚泥乾燥設備は、令和元年度に主要機器の更新を行っているが、サイクロン閉塞の問題等は以前続いており、原因究明には至っていない。引続き製造業者と対策について検討を行っている。

ウ 大形ポンプ場運転管理

汚水ポンプは、設定水位による自動運転とした。No.2号機は、更新当初から続く揚水量低下があり、消費電力もNo.1号機と比較して大きい為、No.1号機を先発機としている。また、局地的な大雨による一時的な流入量の増加時は、中央監視室より手動にて3号機を運転した。

エ その他

H26年3月より稼働している消化ガス発電設備の今年度の稼働率は95.1%でR2年度に比べ0.5%上昇した。また、新潟浄化センターの全消費電力のうち約19.4%を消化ガス発電で賄うことができた。

センターでは、汚泥棟受変電設備の更新が行われた。

表－16 主要設備の運転時間

機 器 名			年 月	R3 4月	5月	6月	7月	8月	9月
汚水ポンプ (処理場)			1号	440	401	172	302	221	271
			2号	400	387	122	208	370	207
			3号	0	85	470	353	245	292
1 系	初沈汚泥掻寄機	1ー2	0	4	7	4	0	0	
		1ー3	715	744	720	744	744	720	
		1ー4	0	6	7	15	6	6	
		1号	40	40	39	41	44	45	
	初沈汚泥ポンプ	2号	41	41	39	41	46	41	
		1ー2	0	0	0	0	0	0	
	終沈汚泥掻寄機	1ー3	718	744	720	743	744	720	
		1ー4	0	3	0	279	744	720	
		1号	275	249	228	274	180	275	
	返送汚泥ポンプ	2号	165	314	167	297	201	250	
		3号	269	179	323	170	360	194	
	余剰汚泥ポンプ	1号	51	42	29	51	104	119	
		2号	45	35	33	63	94	93	
2 系	初沈汚泥掻寄機	2ー1	718	744	720	743	744	720	
		2ー2	718	744	720	744	744	720	
		2ー3	718	744	720	743	449	0	
		2ー4	718	744	720	743	448	0	
	初沈汚泥ポンプ	1号	139	152	119	120	130	109	
		2号	119	116	136	142	106	83	
	終沈汚泥掻寄機	2ー1	718	744	720	744	744	720	
		2ー2	718	744	720	744	744	720	
		2ー3	718	744	720	744	744	231	
		2ー4	718	744	720	744	279	495	
	返送汚泥ポンプ	1号	278	253	228	274	182	276	
		2号	168	311	169	300	202	250	
		3号	270	180	324	170	360	195	
	余剰汚泥ポンプ	1号	126	134	105	97	93	95	
		2号	108	102	121	117	80	72	
3 系	初沈汚泥掻寄機	3ー1	717	743	720	744	744	720	
		3ー2	717	744	720	744	744	720	
	初沈汚泥ポンプ	1号	109	119	95	94	111	118	
		2号	95	92	109	115	100	89	
	終沈汚泥掻寄機	3ー1	717	744	720	744	744	720	
		3ー2	717	744	720	744	744	720	
	返送汚泥ポンプ	1号	384	415	336	335	397	410	
		2号	332	329	384	409	347	310	
余剰汚泥ポンプ	1号	45	47	42	43	53	57		
	2号	38	36	46	51	47	44		
ブロワ	大 型	1号※	5	5	12	10	6	—	
		2号	698	742	715	741	740	719	
		3号	17	12	18	13	7	1	
小 型			171	249	219	278	238	151	
重力濃縮槽掻寄機			417	741	717	742	742	713	
重力濃縮汚泥ポンプ		1号	35	55	42	39	45	44	
		2号	39	49	52	52	44	38	
余剰汚泥供給ポンプ		1号	589	720	700	710	718	707	
		2号	365	0	0	0	0	0	
		5号	1	0	1	0	6	8	
常圧浮上濃縮機		1号	597	721	702	712	724	715	
		2号	377	0	0	0	0	0	
機械濃縮汚泥ポンプ		1号	28	3	1	7	18	18	
		2号	30	37	37	27	16	14	
消化槽機械攪拌機		1-1	718	744	712	744	236	9	
		2-1	716	744	717	741	742	715	
		2-2	642	704	639	704	703	677	
消化槽加温用温水ヒーター			159	116	15	0	1	0	
貯留汚泥ポンプ		1号	133	169	58	103	102	125	
		2号	109	118	123	125	92	95	
遠心脱水機		1号	208	258	240	246	269	17	
		2号	0	0	0	0	0	0	
		3号	497	531	298	501	468	696	
脱水ケーキ移送ポンプ		1号	208	263	232	249	268	32	
		2号	497	469	302	494	471	681	
汚泥乾燥設備(定量フィーダ)			704	696	496	696	595	711	
汚水ポンプ (大形ポンプ場)		1号	270	3	7	547	601	590	
		2号	96	6	8	177	190	190	
		3号	241	452	419	80	33	18	

更新された機器には※印が付いています。

(単位:時間)

10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	合 計	前年度	累 計
266	255	383	279	199	162	3,351	2,598	127,709
355	269	297	425	132	271	3,443	2,485	126,438
223	377	344	269	467	379	3,504	5,712	96,644
0	0	0	0	0	0	15	18	120,289
744	720	744	743	667	744	8,749	156	8,905
6	6	7	7	6	7	79	975	135,245
58	50	75	98	87	87	704	8	712
35	50	75	98	87	88	682	8	690
0	0	0	0	0	0	0	1,865	292,147
744	720	744	744	667	744	8,752	156	8,908
744	720	744	744	618	744	6,060	3	205,694
169	331	168	334	162	251	2,896	0	2,896
249	210	278	154	322	193	2,800	88	2,888
325	177	287	252	181	295	3,012	62	3,074
120	109	106	113	94	114	1,052	6	1,058
98	120	133	129	103	86	1,032	5	1,037
744	720	744	744	667	744	8,752	8,747	177,908
744	720	744	86	0	1	6,685	8,747	169,479
0	0	110	744	667	744	5,639	8,747	155,551
0	0	0	663	667	744	5,447	8,747	125,850
112	93	90	108	101	106	1,379	2,330	40,053
89	101	121	119	101	60	1,293	1,166	31,983
744	720	744	744	667	744	8,753	8,748	189,685
744	720	744	744	667	744	8,753	8,748	188,672
0	0	0	111	667	744	5,423	8,748	162,769
744	720	744	744	667	744	8,063	8,748	158,653
168	338	153	335	162	224	2,871	3,902	68,297
250	205	310	156	323	221	2,865	3,335	67,421
325	178	273	252	182	296	3,005	1,495	54,190
89	74	80	84	72	100	1,149	1,579	29,775
71	79	96	91	85	74	1,096	1,519	29,836
744	720	744	744	667	744	8,751	8,750	69,933
744	720	744	744	667	744	8,752	8,750	47,507
119	101	98	82	76	82	1,204	1,379	6,903
98	111	116	91	77	50	1,143	1,340	6,864
744	720	744	744	667	744	8,752	8,750	69,832
744	720	744	744	667	744	8,752	8,750	49,156
409	345	325	350	330	431	4,467	4,430	38,146
334	375	411	393	336	310	4,270	4,301	35,909
62	67	67	75	71	88	717	592	5,617
49	68	84	85	72	64	684	580	5,696
—	—	—	4	18	12	72	352	72
742	717	644	737	652	736	8,583	8,563	40,452
20	8	95	5	15	5	216	441	72,479
125	72	112	69	49	193	1,926	3,537	166,130
742	718	735	740	664	144	7,815	2,715	125,059
45	39	42	24	46	22	478	126	15,490
40	47	61	83	47	5	557	138	17,200
728	493	0	0	0	464	5,829	4,892	118,306
0	237	677	720	624	595	3,218	6,995	80,073
4	0	2	0	0	0	22	9	19,285
732	496	1	0	0	475	5,875	5,021	124,722
0	244	683	723	627	614	3,268	7,246	83,448
20	17	18	19	15	42	206	317	13,549
18	20	22	22	19	36	298	438	14,046
741	720	738	744	667	744	7,517	8,752	156,036
741	720	737	744	668	744	8,729	8,738	180,448
701	681	699	704	632	704	8,190	8,231	63,056
41	8	308	376	349	256	1,629	1,084	87,040
113	100	85	115	72	119	1,294	1,038	10,514
62	107	112	125	92	107	1,267	1,058	9,034
1	0	7	337	147	80	1,810	1,951	69,529
0	0	0	0	0	0	0	0	52,706
608	718	697	414	415	660	6,503	5,978	69,655
1	0	7	333	149	79	1,821	2,046	64,538
616	718	604	411	402	623	6,288	5,861	98,443
350	720	660	744	546	549	7,467	7,452	156,212
598	576	620	618	539	578	5,547	9	5,556
193	214	261	202	195	177	1,909	42	11,458
32	40	18	12	15	29	1,389	4,335	22,627

表－17 電力使用量

(契約種別 常時供給電力(株)東名)

年 月		R3 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
消費電力量	(kWh)	696,220	728,654	677,620	762,963	734,929	706,623
消化ガス発電量	(〃)	136,770	144,290	137,970	145,910	145,730	126,730
受電量	(〃)	555,100	584,364	539,650	617,053	589,199	579,893
沈砂池	汚水ポンプ	(〃)	138,250	144,900	141,200	152,510	145,660
ポンプ棟	補機類	(〃)	35,450	36,600	30,600	31,690	38,540
水処理		(〃)	77,320	79,740	77,990	85,360	82,410
機械棟	ブロウ	(〃)	154,570	170,880	168,160	178,120	178,720
	補機類	(〃)	7,360	9,344	13,470	13,553	13,779
汚泥棟	脱水・乾燥設備	(〃)	211,850	218,920	175,080	215,000	193,890
	小型ブロウ	(〃)	11,550	16,380	14,120	17,500	14,710
機械濃縮棟		(〃)	39,590	35,470	36,550	37,400	36,130
管 理 棟		(〃)	20,280	16,420	20,450	31,830	31,090
自家発		(〃)	4,350	0	0	0	0
日 平 均 消 費 電 力 量 (kWh/日)		23,207	23,505	22,587	24,612	23,707	23,554
受 電	日 平 均 受 電 量 (kWh/日)	18,503	18,850	17,988	19,905	19,006	19,330
	契 約 電 力 (kW)	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250
	最 大 電 力 (〃)	1,144	1,148	1,136	1,168	1,102	1,128
	負 荷 率 (%)	67	68	66	71	72	71
流 入 水 量 (m^3)		1,852,963	1,951,497	1,850,602	1,972,127	1,933,080	1,796,507
流入水1 m^3 当りの電力量 (kWh/ m^3)		0.376	0.373	0.366	0.387	0.380	0.393
流入水1 m^3 当りの汚水ポンプ電力量 (〃)		0.075	0.074	0.076	0.077	0.075	0.076
流入水1 m^3 当りのブロウ電力量 (〃)		0.090	0.096	0.098	0.099	0.100	0.100

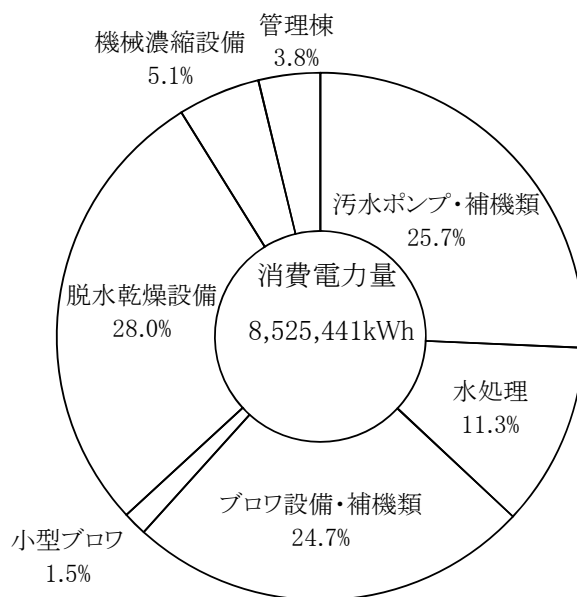
(注1) 消費電力量は消化ガス発電機で発電された電力量を含んだものである。

大形ポンプ場電力量

(契約種別 常時供給電力(株)東名)

年 月		R3 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
契 約 電 力	(kW)	188	188	188	188	188	188
最 大 電 力	(〃)	168	168	132	171	171	170
総 受 電 量	(kWh)	59,735	57,343	53,387	66,528	66,953	62,807
揚 水 量	(m^3)	782,449	813,215	783,378	858,185	826,931	787,623

施設別電力量占有率



10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	合 計	前年度
682,556	716,900	738,355	732,620	641,713	706,288	8,525,441	8,883,799
132,820	123,630	139,040	145,400	131,920	145,450	1,655,660	1,596,530
549,736	593,270	599,015	587,220	509,793	560,838	6,865,131	7,278,334
145,160	156,260	173,620	166,460	143,030	146,530	1,790,740	1,916,720
39,640	35,440	35,480	32,240	21,370	25,570	398,760	304,740
76,310	77,150	82,700	81,570	86,980	76,600	961,900	976,764
171,310	156,080	153,150	150,590	140,200	166,950	1,957,920	2,084,200
17,446	16,760	11,845	10,930	10,943	10,578	149,231	199,809
166,940	212,170	209,540	213,070	171,870	194,650	2,386,570	2,386,570
8,160	4,830	7,660	4,830	3,430	13,250	126,030	230,980
38,530	35,760	31,580	32,750	29,030	41,350	431,630	479,080
19,060	22,450	32,780	40,180	34,860	30,810	322,660	304,936
0	0	300	0	0	0	4,650	8,935
22,018	23,897	23,818	23,633	22,918	22,783	※ 23,357	※ 24,339
17,733	19,776	19,323	18,943	18,207	18,092	※ 18,809	※ 19,941
1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	—	—
1,100	1,110	1,104	1,130	1,042	1,052	—	—
67	74	73	70	73	72	—	—
1,852,405	1,982,182	2,162,962	2,080,601	1,771,319	1,825,443	23,031,688	23,673,600
0.368	0.362	0.341	0.352	0.362	0.387	※ 0.370	※ 0.375
0.078	0.079	0.080	0.080	0.081	0.080	※ 0.078	※ 0.081
0.097	0.081	0.074	0.075	0.081	0.099	※ 0.090	※ 0.098

※は平均

10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	合 計	前年度
188	188	192	192	192	192	—	—
175	174	192	173	173	175	—	—
69,189	69,500	74,490	70,144	63,406	66,568	780,050	735,644
828,461	843,765	902,689	859,048	754,477	802,349	9,842,570	10,123,053

流入水量当たりの電力量

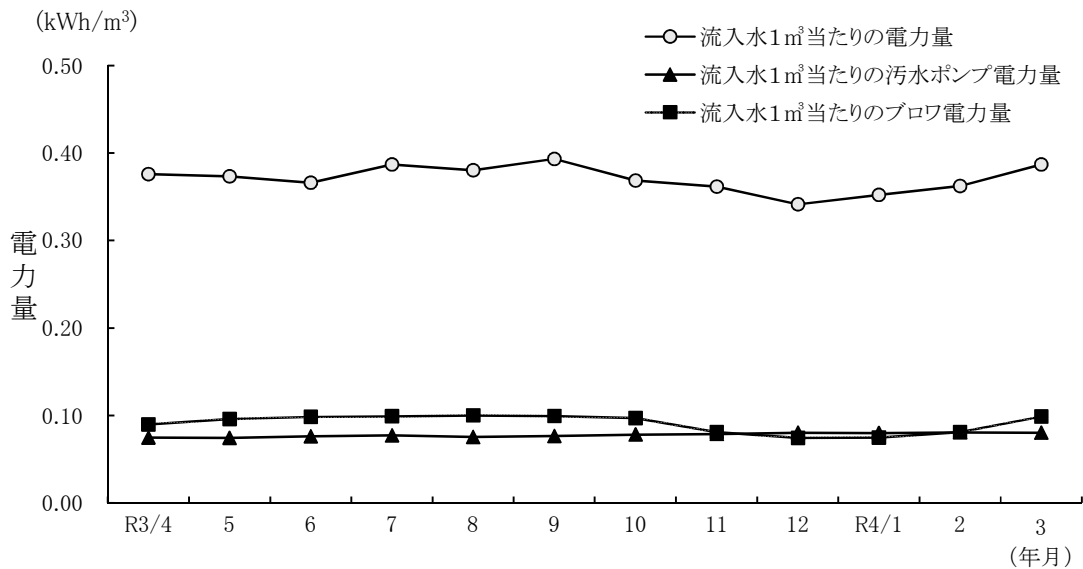


表-18 燃料、上水等使用量

年月			R3 4月	5月	6月	7月	8月	9月
区 分								
白 灯 油	暖房用ボイラー (L)		1,066	228	0	0	0	0
	ストーブ (L)		0	0	54	0	0	0
	汚泥乾燥 (L)		88	189	642	361	338	136
A重油		(L)						
消化槽加温用ヒーター		(L)	1	0	1	0	1	0
軽 油	機械棟自家発電機 (L)		1,313	5	5	19	9	7
	大形P場自家発電機 (L)		3	3	2	3	3	1
プロパンガス (m³)			33	34	42	33	34	34
上 水	新潟浄化センター (m³)		924	720	967	810	812	761
	大形ポンプ場 (m³)		1,884	1,126	1,058	1,457	1,382	1,240
消 化 ガ ス	発生ガス量 (Nm³)		202,403	206,356	206,877	205,088	201,773	181,471
	余剰ガス量 (Nm³)		11,128	9,532	44,353	25,674	38,320	2,582
	有効利用 ガス量	汚泥乾燥設備 (Nm³)	107,067	109,820	83,496	95,231	78,878	106,450
		消化槽加温 (Nm³)	10,598	6,838	751	0	56	0
		発電 (Nm³)	73,610	80,166	78,277	84,183	84,519	72,439
再 利 用 水	ストレーナー水 (m³)		2,552	39	0	3,414	460	2,647
	ろ過水 (m³)		48,998	44,749	38,419	44,677	41,654	40,498
脱 硫 剤 (kg)			0	0	0	0	5,000	5,000
ポリ硫酸第二鉄 (kg)			10,436	10,788	10,440	10,788	13,234	15,073

10月	11月	12月	R4 1月	2月	3月	合 計	前年度
0	975	2,128	2,546	2,304	2,075	11,322	13,307
20	20	38	20	92	10	254	212
485	0	526	0	261	582	3,608	4,248
2	0	2,457	0	4	81	2,547	106
7	8	106	8	7	34	1,528	653
3	2	2	3	4	3	32	302
30	33	33	28	28	34	396	352
981	774	800	796	998	1,264	10,607	12,088
1,326	1,404	1,356	1,269	1,213	1,350	16,065	19,150
181,943	180,225	199,169	199,686	184,492	223,063	2,372,546	2,308,522
41,869	0	11,600	33,362	39,807	45,061	303,288	364,215
63,458	111,486	91,002	65,911	55,232	84,086	1,052,117	997,788
2,302	444	20,636	23,112	19,515	15,289	99,541	62,848
74,314	68,295	75,931	77,301	69,938	78,627	917,600	855,864
18	1,126	1,076	2,662	23	208	14,225	29,771
35,622	50,675	54,280	54,300	41,308	51,873	547,053	560,120
0	0	0	0	0	0	10,000	3,875
15,347	15,225	15,553	15,733	13,927	11,409	157,953	118,226

(2) 設備の故障状況

表-19 故障発生状況

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
沈砂池・ポンプ設備	R3. 4. 23	No. 1, 2, 3分水槽流出ゲート	スピンドルカバー腐食	経年劣化	更新のため、経過観察
	R3. 8. 4	No. 4揚砂ポンプ	浸水検知	水の混入	業者修繕
	R3. 8. 4	No. 3揚砂ポンプ	浸水検知	水の混入	業者修繕
	R3. 8. 30	No.3汚水ポンプ用潤滑水配管	腐食漏水	経年劣化	配管交換
	R3. 9. 21	No. 1細目自動除塵機	粗大物検知、ピンラックボルトゆるみ	経年劣化	業者修繕
	R3. 11. 29	No.1汚水P用潤滑水配管電動ボールバルブ	電動ボールバルブ故障	経年劣化	電動ボールバルブの交換
水処	R3. 5. 18	No. 3次亜塩注入ポンプ	インバーター周波数上昇	ギアの摩耗	ギア等の交換
	R3. 7. 16	No. 2-3機械曝気装置	潤滑油内に水混入	メカニカルシールの不良	オイル交換後、経過観察
	R3. 7. 19	No. 2-5機械曝気装置	潤滑油内に水混入	メカニカルシールの不良	オイル交換後、経過観察
	R3. 7. 20	No. 2-7機械曝気装置	潤滑油内に水混入	メカニカルシールの不良	オイル交換後、経過観察
	R3. 8. 23	No. 2-3初沈汚泥掻寄機	フライトシューの摩耗	経年劣化	フライトシューの交換
	R3. 8. 25	No. 2-4初沈汚泥掻寄機	テークアップ軸受グリス配管接続部腐食	経年劣化	業者修繕
	R3. 8. 26	終沈No. 1-4スカム採集機	パイプに腐食	経年劣化	リミット上限位置を調整
	R3. 9. 7	No. 1-2生汚泥ポンプ	メカニカルシール部より汚泥漏れ	メカシールの不良	メカニカルシールの交換
	R3. 9. 15	No. 2-3終沈汚泥掻寄機	No.2-3-2終沈ガイドレール偏摩耗	不明	ガイドレールの補修
	R3. 10. 4	No. 2次亜塩注入ポンプ	周波数高	部品の消耗	部品交換
	R3. 10. 12	No. 1-2生汚泥ポンプ	メカニカルシール部より汚泥漏れ	し渣の詰まりによるメカニカルシールの破損	昨年度更新機のため、クレーン処理対応
	R3. 10. 14	2系余剰汚泥ポンプ吐出弁用除湿機	起動、停止を繰り返す	経年劣化	新品に交換
	R3. 10. 28	No. 3起泡用水ポンプ	吸込み配管腐食による漏水	経年劣化	腐食箇所の配管を交換
	R3. 11. 26	No.2-1, 2-3反応タンク覆蓋	覆蓋のローラー脱落	強風等の影響	業者修繕
	R4. 1. 3	No. 2-2初沈汚泥掻寄機	No.2-2-2駆動用チェーン脱落	不明	チェーンの張り替え
	R4. 1. 5	No. 2-9機械曝気装置	地絡発生	不明	No.1-6 機械曝気装置を移設
	R4. 1. 6	終沈No. 1-4スカム採集機	ロッド先端金具ピン脱落	不明	金具ピン等の交換
設備	R4. 3. 2	ろ過原水管（2号側）	腐食による漏水	経年劣化	業者修繕
	R4. 3. 16	ろ過送水管	ろ過送水管より漏水	経年劣化	業者修繕
	R4. 3. 26	No. 2-3機械曝気装置	地絡発生、絶縁抵抗0MΩ	汚水の混入	No.1-1機械曝気装置を移設

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
汚 泥	R3. 4. 1	No.2-1温水循環ポンプ	吐出弁付近より漏水	経年劣化	経過観察
	R3. 4. 7	No. 2浮上装置	異音発生	アイドリングスプロケットが脱落	業者修繕
	R3. 4. 7	濃縮槽汚泥掻寄機	過トルク	濃度が濃いため	水で薄めて引抜きを行う
	R3. 4. 27	No.1濃縮汚泥貯留槽脱臭ダクト	配管腐食	経年劣化	業者修繕
	R3. 5. 21	し渣スクリーンユニット	スクリーン側蓋破損	経年劣化	業者修繕
	R3. 5. 21	No. 1消化汚泥弁	汚泥漏れ	ダイヤフラム破損	ダイヤフラム交換
	R3. 5. 27	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管よりオイル漏れ	振動	業者修繕
	R3. 6. 1	No. 2消化汚泥弁	流量が出ない	し渣等の詰まり	逆洗等の清掃
	R3. 6. 2	1系熱交換器温水流量計吐出側バルブ	弁体の破損	腐食	バルブの交換
	R3. 6. 5	No. 2空気圧縮機（汚泥棟）	圧力が低下するのが早い	経年劣化	業者修繕
処 理	R3. 6. 7	No. 3消化汚泥弁	エア漏れ	経年劣化	業者修繕
	R3. 6. 25	乾燥設備	一括故障	不完全燃焼	停止、後日起動
	R3. 7. 5	No. 1起泡用水ポンプ	過負荷	モーターベアリングの固着	業者修繕
	R3. 7. 15	No. 1脱水機	差速異常	ベルトの滑り	Vベルト交換後、経過観察
	R3. 7. 18	No. 2-2汚泥破砕機	2次側空気圧(刃圧指示)低下	不明	2次側空気圧を調整後、経過観察
	R3. 7. 23	No. 2脱水機	軸受温度高（リア側）	警報設定器の異常	経過観察
	R3. 8. 1	No. 1-1熱交換器	熱交換器内閉塞	し渣の詰まり	し渣の除去
	R3. 8. 10	No. 1-1消化槽攪拌機	No.1-1消化槽攪拌機温度上昇	ベアリング等の摩耗	業者修繕
	R3. 8. 11	No. 1-1消化槽攪拌機	過負荷	ベアリング等の摩耗	業者修繕
	R3. 8. 11	No. 5余剰汚泥供給ポンプ(共通予備機)	ポンプが回らない	不明	調整後、経過観察
設 備	R3. 8. 20	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管と油圧ホルの継ぎ目より油にじみ	経年劣化	業者修繕
	R3. 9. 1	No. 2脱硫器	底面にあるパンチングメタル腐食	経年劣化	新品と交換
	R3. 9. 7	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管よりオイル漏れ	振動	業者修繕
	R3. 9. 8	No. 1脱水機	差速異常	インバーター故障	業者修繕
	R3. 9. 17	No. 1空気圧縮機（汚泥棟）	エラー4表示	不明	リセット後、復帰
	R3. 9. 29	機械濃縮No. 1空気圧縮機	配管よりエア漏れ	経年劣化	業者修繕
	R3. 10. 12	No.3脱水機脱離液ピット縦配管	配管閉塞	ストラバイト等の付着	配管内清掃
	R3. 10. 16	解砕機	解砕機の入り口配管より汚泥漏れ	経年劣化による摩耗で穴が開く	業者修繕

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
汚	R3. 11. 2	ガス貯留ホルダー	遮断弁盤異常発生	リミットスイッチの動作不良	リミットスイッチの交換
	R3. 12. 1	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管より漏油	振動	業者修繕
	R3. 12. 21	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管よりオイル漏れ	振動	業者修繕
泥	R3. 12. 21	乾燥設備	一括重故障	雷	現場確認後、復帰
	R3. 12. 23	消化槽 No. 1空気圧縮機	エラー 2 発生	圧縮機高圧異常	電源入り切り後、復帰
	R4. 1. 2	No. 1温水ヒーター	吐出側配管より漏水	経年劣化	要監視
処	R4. 1. 6	No. 1脱水機	シーケンサー計算機リンクユニットエラー表示	シーケンサー故障	シーケンサーの入れ替え
	R4. 1. 12	濃縮槽汚泥掻寄機	過トルク	不明	経過観察
	R4. 1. 28	No. 1空気圧縮機(汚泥棟)	発停の繰り返し	エア漏れ	業者修繕
理	R4. 1. 29	No. 2消化汚泥弁	ダイヤフラム部破損により汚泥漏れ	経年劣化	業者修繕
	R4. 1. 31	濃縮槽汚泥掻寄機	過トルク	不明	寸逆等で復帰
	R4. 2. 26	乾燥設備調節弁(TCV-123)	TCV-123の2次側のエアー配管断裂	振動	業者修繕
設	R4. 3. 1	No. 2脱水ケーキ移送ポンプ	油圧配管よりオイル漏れ	振動	業者修繕
	R4. 3. 3	重力濃縮脱離配管差込フランジ部	漏水	パッキンの劣化	業者修繕
	R4. 3. 16	プラント上水圧力タンク	汚泥棟上水給水配管水漏れ	地震	仮補修
備	R4. 3. 29	し渣スクリーンユニット	し渣脱水機の減速機より異音	経年劣化	業者修繕
	R4. 3. 31	乾燥設備サイクロン	1 次差圧と 2 次差圧が逆転	一次サイクロン閉塞	窒素ブラスターを1 回注入
建	R3. 4. 1	汚泥棟受変電照明分電盤 1 池絡	汚泥棟受変電照明分電盤 1 池絡発生	工作室コンセント配線の絶縁不良	工作室コンセント使用禁止ブレーカ切り
	R3. 4. 15	濃縮機室排気ファン (EF-2)	異音	経年劣化	業者修繕
	R3. 5. 17	B 1 ポンプ室排気ファン (E F-1)	ファン側のベアリングより異音	経年劣化	業者修繕
築	R3. 5. 19	滅菌棟シャッター	ブレーキが利かない	経年劣化	更新間近のため、経過観察
	R3. 7. 11	機械棟火災受信器	感知器断線発生	抵抗器不良 (雷の影響と思われる)	抵抗器交換
	R3. 7. 21	中央監視室エアコン	冷却能力低下	部品の劣化	部品交換
付	R3. 7. 26	1 系返送汚泥配管ドレン部	返送汚泥配管のフランジ・ドレン部が腐食	経年劣化	業者修繕
	R3. 7. 27	No.2-4反応タンク内壁	コンクリートの剥離	経年劣化	経過観察
	R3. 7. 31	汚泥棟中央監視室エアコン	冷却能力の低下	熱交換器の不良	業者修繕
帯	R3. 8. 9	機械濃縮棟電気室エアコン	冷房能力低下	空気圧縮機の故障	業者修繕
	R3. 8. 11	飲料用上水受水槽	漏水	経年劣化	経過観察

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
建築付帯	R3. 8. 16	1系水処理施設水銀灯	絶縁不良	経年劣化	不良箇所切り離し
	R3. 9. 3	薬品搬入ホイス トクレーン	主ブレーカー動作不良	経年劣化	ブレーカー交換
	R3. 10. 7	機械棟潤滑水ヘッ ドタンク室扉	腐食	経年劣化	業者修繕
	R3. 12. 13	濃縮機室排気ファ ン(EF-2)	異音発生	ベアリングの故障等	経過観察
	R4. 1. 19	脱水ケーキ搬出室 No.1側シャッター	閉操作で全閉で停止せず、全開になる	経年劣化	業者修繕
電気設備	R3. 4. 18	No. 3消化ガス発電機	スロットル出力信号異常	不明	再起動、要監視
	R3. 4. 20	濃縮汚泥濃度計	機械濃縮汚泥指示不良	不明	経過観察
	R3. 5. 13	No. 3-1エアレーションタンクORP計	操作スイッチ不具合	不明	経過観察
	R3. 5. 18	No. 1エアタンクMLSS	表示が固定されたまま	センサー内部の結露	開放乾燥
	R3. 5. 21	No. 4 消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生	イグニッションコイル不良	イグニッションコイル交換
	R3. 5. 27	No. 5起泡水ポン プ(共通予備機)	運転しない	電磁開閉器・継電器、補助接触ユニット不良	電磁開閉器、電磁継電器等の交換
	R3. 6. 7	No. 1余剰汚泥濃度計	信号源異常発生	センサー汚れ	センサー清掃
	R3. 6. 18	機械濃縮設備コン トローラ3	軽故障発生	リモートI/O不良	リモートI/O交換
	R3. 6. 27	No. 3-2エアレーションタンクORP計	指示異常	アレスターBOX内結露	乾燥、清掃
	R3. 7. 12	新潟浄化センター	瞬停電発生（2回）	雷	停止機器運転
	R3. 7. 12	No. 2 上水供給ポン プ	過負荷発生	電磁開閉器故障	電磁開閉器交換
	R3. 7. 21	終沈汚泥引抜弁	1系終沈汚泥順序引抜不良	不明	経過観察
	R3. 7. 23	No. 4 消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生	不明	再起動、要監視
	R3. 8. 13	No. 3消化ガス発電機	発電機故障発生	不明	再起動、要監視
	R3. 8. 14	消化ガス発電機整備（1～4号機）	全台停止	消化ガス側商用受電電力低下による	要監視
	R3. 9. 4	No. 3消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生	不明	再起動
	R3. 9. 7	1系反応タンクNo. 1風量調節弁	動作異常	不明	要監視
	R3. 9. 12	No. 4消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生	不明	要監視
	R3. 9. 12	No. 3消化ガス発電機	故障発生	点火プラグ不良	点火プラグ交換（6本）
	R3. 9. 30	No. 4消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生、ガバナ異常発生	イグニッションコイル不良	イグニッションコイル交換
	R3. 10. 3	No. 2消化ガス発電機	スロットル出力信号異常発生	点火プラグ不良	点火プラグ交換（6個）
	R3. 10. 4	監視用ノートPC	HD異常発生	不明	要監視
	R3. 10. 9	小型送風機	2 E動作（欠相）400V 1次ブレーカー損傷	経年劣化	使用禁止

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
汚泥処理設備	R3. 10. 14	乾燥設備混合フィーダ	混合フィーダ ショックリレー動作	不明	再起動し要監視
	R3. 11. 12	次亜塩・用水設備 コントローラ1	PCS09Aステーション (ノード異常・断線)発生	落雷被害 HUBダウン	電源のOFF-ON し復帰
	R3. 11. 12	No. 2返送汚泥濃度	指示不良 (-表示)	落雷によるもの	流域による修繕(災害 査定)
	R3. 11. 16	No. 3消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き
	R3. 11. 28	No. 3消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き
	R3. 11. 29	No. 2消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き
	R3. 12. 2	ポンプ棟受水槽	水位異常発生	フロートレススイッチ 不良	フロートレススイッ チ交換
建築	R3. 12. 3	No. 2消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き
	R3. 12. 5	No. 3消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み	エア抜き、メカニカ ルシール交換
	R3. 12. 8	消化ガス発電機	受電電力指示値欠損	不明	要監視
	R3. 12. 8	No. 2消化ガス発電機	温水流量低下	エア噛み、配管腐食箇 所	腐食配管交換
	R3. 12. 16	濃縮汚泥濃度計	指示値不良	検出器故障	工場調査
	R3. 12. 16	No. 2-1返送汚泥ポン プVVVF盤	インバータ、コン バータ故障	不明	再起動
	R3. 12. 18	No. 3消化ガス発電機	温水循環流量低下	エア噛み	エア抜き
	R3. 12. 21	受電設備	瞬時停電発生	落雷	停止機器運転
	R3. 12. 23	No. 3消化ガス発電機	スロットル出力信号 異常発生	不明	イグニッションコイル、 O2センサー交換
	R3. 12. 26	1系発生ガス流量	指示値異常 (ハンチ ング)	凍結	保温材を巻く
	R3. 12. 28	No. 3消化ガス発電機	スロットル出力信号 異常	不明	再起動、業者調査
	R3. 12. 30	No. 3初沈引抜汚泥 濃度計	発光量過大	検出器の経年劣化	要監視
付帯	R4. 1. 9	受変電設備	瞬時停電	落雷	停止機器運転
	R4. 1. 11	濃縮汚泥流量計	流量ハンチング	配管詰まり	センサー清掃、配管 洗浄
	R4. 1. 16	第1水処理証明変圧 器電灯動力主管盤	地絡	地下2階コンセント絶 縁不良	該当箇所をバイパス 接続
	R4. 1. 17	消化ガス発電設備	全台停止	受電電力量、ガスタンク レベル指示値ダウン	盤内不要UPS取り外し
	R4. 1. 17	3系水処理設備計 装変換器盤	計装電源断発生	エアポンプ過負荷、 フューズ断	エアポンプ交換 (中 古) フューズ交換
	R4. 1. 17	受変電設備	瞬時停電	落雷	停止機器運転
	R4. 1. 20	消化ガス発電機全 台	消化ガス発電機全台 停止	受電電力量、ガスタンク レベルダウン	盤内不要UPS取り外し
	R4. 2. 6	No. 2-1余剰汚泥ポン プ	2-1余剰ポンプ運 転しない	電磁接触器接点不良	電磁開閉器等交換
	R4. 2. 10	No. 2消化ガス発電機	温水循環流量低下	エア噛み	エア抜き

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
電 気 設 備	R4. 2. 23	C R T監視制御装置（管理棟）	A系ミラーディスク異常発生	ミラーディスク不良	業者調査
	R4. 2. 28	1－4反応タンク吹き込み風量計	指示値欠損	プルBOX内浸水による絶縁不良（電源喪失）	プルBOX内乾燥
	R4. 3. 18	No. 2消化ガス発電機	温水循環ポンプ流量低下	エア噛み	エア抜き
	R4. 3. 21	3系反応タンク流入ORP計	指示値不良	モードが保守モードとなっていた	モード切替
	R4. 3. 23	No. 1消化ガス発電機	排気弁異常発生	熱交換器不良	熱交換器交換
	R4. 3. 23	No. 4消化ガス発電機	排気ガス異常	熱交換器不良	熱交換器交換
	R4. 3. 27	No. 1消化ガス発電機	排気弁異常発生	排気弁不良	排気弁交換
	R4. 3. 30	No. 2-1返送汚泥ポンプ	インバータ・コンバータ故障発生	不明	業者調査
ポ ン プ 場 等	R3. 5. 28	No.1沈砂水路	スカム堆積	一時的に使用したため	清掃を実施
	R3. 7. 10	受水槽FMバルブ	FMバルブに亀裂	経年劣化	業者修繕
	R3. 7. 20	No. 2吐出弁	過トルク	し渣の詰まり	逆洗、送水等でし渣除去
	R3. 8. 1	No. 2 沈砂掻揚機	自動運転不能	タイマーリレー不良	タイマーリレー交換
	R3. 8. 3	活性炭吸着塔	圧力損失定格値到達	結晶化による閉塞	活性炭交換及び結晶の除去
	R3. 11. 19	No.19マンホール	転落防止用梯子が固定されていない	腐食	蓋枠交換
	R4. 3. 21	No. 2電動機	VVVF過負荷	ケーシング内し渣噛み込み	逆洗浄

表-20(1) 設備の修繕・改良状況《 機 械 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.3-1機械曝気装置分解整備	R3.4	水ingエンジニアリング(株)	主軸、メカシール等の交換
ガス貯留ホルダーレベル計修繕工事	R3.4	(株)菱電社	レベル計の部品交換修繕
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕	R3.5	(株)松田工業所	油圧配管の修繕
No.1-2-1消化汚泥引抜弁修繕	R3.6	(株)オオスギテック	ダイヤフラム弁を交換
乾燥設備窒素供給配管修繕	R3.6	(株)オオスギテック	供給配管の改造
汚泥棟No.2空気圧縮機修繕	R3.7	(株)日立産機システム	ピストン・シリンダー等の交換修繕
終沈No.1-4掻寄機フライトチェーン修繕工事	R3.7	(株)高見工業所	フライトアタッチメントチェーン3か所の交換
No.2ろ過機攪拌装置交換修繕	R3.8	石垣メンテナンス(株)	ろ過機の攪拌装置等を交換
汚泥棟No.2空気圧縮機修繕その2	R3.8	(株)日立産機システム	シリンダヘッド等の交換
乾燥設備窒素ガス供給配管修繕	R3.8	(株)関茂助商店	アルミフィン蒸発器を設置
濃縮機室排気ファン(EF-2)修繕	R3.9	(株)環境マシナリーサービス	ピローブロックの交換
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕	R3.9	(株)松田工業所	油圧配管の修繕
No.1起泡用水ポンプ修繕	R3.9	轟産業(株)	ケーシング・カバー等の部品交換
No.1起泡用水ポンプ用電動機整備	R3.9	轟産業(株)	電動機のベアリング交換
機械濃縮棟ポンプ室・倉庫排気ファン(EF-1)修繕	R3.9	(株)環境マシナリーサービス	ピローブロックの交換
FR-IS-OP(窒素ガス圧力調整器)修繕	R3.10	(株)関茂助商店	窒素ガス圧力調整器の修繕
No.5余剰汚泥供給ポンプ部品交換修繕	R3.10	(有)信越サービス	ステータの交換
No.1細目除塵機修繕	R3.10	(株)大原鉄工所	ピンラックのラックボルト交換修繕
機械濃縮No.1コンプレッサー配管漏れ修理	R3.10	(株)松田工業所	エア漏れのため、配管等の交換
No.2-4初沈汚泥掻寄機テュークアップ軸受グリス配管接続部修繕	R3.10	水ingエンジニアリング(株)	グリス配管接続部の接続用ソケットを溶接補修
No.2浮上装置修繕	R3.10	新菱工業(株)	アイドリングシャフト、チェーン等を交換
汚泥乾燥設備サイクロン入口伸縮継手内筒溶接修繕	R3.10	KEE環境工事(株)	サイクロン入口伸縮継手の内筒を溶接補修
放流ゲート扉体塗装修繕	R3.10	(株)金田塗装工業	No.1, 2放流ゲート扉体の塗装修繕
解砕機入口伸縮継手内筒溶接修繕	R3.10	KEE環境工事(株)	解砕機入口伸縮継手の内筒溶接修繕
No.3, 4揚砂ポンプ修繕	R3.11	轟産業(株)	ベアリング、メカシール、ケーブル等の交換修繕
No.3汚水ポンプ用潤滑水配管修繕	R3.12	(株)松田工業所	潤滑水配管の交換
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕その2	R3.12	(株)松田工業所	油圧配管の修繕
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕その3	R3.12	(株)松田工業所	脱水ケーキ移送ポンプの油圧配管修繕
ガス貯留ホルダー緊急遮断弁修繕	R4.2	轟産業(株)	リミットスイッチの交換
汚泥棟No.1 空気圧縮機修繕	R4.2	(株)日立産機システム	ピストン、シリンダ、シリンダヘッド等の交換

表－20(1) 設備の修繕・改良状況《 機 械 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
機械棟地下タンク配管バルブ交換修繕	R4.2	(株)パンオイルサービス	機械棟地下タンクの配管バルブ2カ所を交換
ポリ鉄貯留タンク防液堤設置修繕	R4.3	(株)松田工業所	ポリ鉄貯留タンク用の防液堤を機械濃縮棟脇に設置
No.2脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管修繕その4	R4.3	(株)松田工業所	脱水ケーキ移送ポンプ油圧配管の修繕
乾燥設備循環配管調整弁修繕	R4.3	(株)オオスギテック	銅配管をウレタンチューブに変更
業務用乾湿両用クリーナー修理	R4.3	(株)マルサン	クリーナーの修理
乾燥設備ベンチュリ伸縮継手部応急修繕	R4.3	(株)オオスギテック	伸縮継手部を鋼管で応急的に修繕
No.3脱水機修繕	R4.3	巴工業(株)	No.3脱水機のギヤボックス交換
No.1脱水機制御盤修繕	R4.3	巴工業(株)	No.1脱水機の差動側・駆動側インバーター交換
重力し渣除去装置スクリーン洗浄ノズル配管修繕	R4.3	(株)環境マシナリーサービス	スクリーン洗浄ノズルと配管を交換
No.1－1消化槽攪拌機修繕	R4.3	月島機械(株)	攪拌機の交換
管理棟井戸ポンプ取替修繕	R4.3	(株)吉沢組	管理棟の井戸ポンプを取替
仮設ポリ鉄注入配管修繕工事	R4.3	(有)増嶋工業	仮設でポリ鉄注入配管を塩ビで設置
No.2－2初沈汚泥掻寄機駆動チェーン修繕	R4.3	水ingエンジニアリング(株)	No.2－2－2初沈汚泥掻寄機のチェーンを交換
No.1－2－2消化汚泥引抜弁修繕	R4.3	(株)オオスギテック	ダイヤフラム弁の交換
終沈No.1－4スカムスキマー修繕	R4.3	水ingエンジニアリング(株)	スカムスキマーのリンク等を交換
乾燥設備空気圧縮機分解整備	R4.3	(株)日立産機システム	乾燥設備のNo.1, 2空気圧縮機の分解整備
2系反応タンク覆蓋車輪修繕	R4.3	新日本フェザーコア(株)	2系反応タンクの覆蓋で壊れた車輪を交換
ポリ鉄貯留タンク等取替修繕	R4.3	近藤産業(株)	タンクとポンプの取替修繕
No.1細目除塵機修繕その2	R4.3	(株)大原鉄工所	No.1細目除塵機のガイドレール等を交換
ポリ鉄貯留タンク防液堤昇降階段設置修繕	R4.3	(株)松田工業所	ポリ鉄貯留タンク防液堤用の昇降階段を設置
汚泥棟薬品溶解設備配管修繕	R4.3	(株)松田工業所	薬品溶解設備の配管を交換
用水ポンプ棟ろ過水送水管修繕	R4.3	(株)松田工業所	ろ過水送水配管の溶接補修

表－20(2) 設備の修繕・改良状況《 電 気 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.1濃縮汚泥濃度計緊急修繕	R3.8	(株)明電エンジニアリング新潟営業	濃度計交換
放流流量計 緊急修繕	R3.8	(株)菱電社	放流流量計点検、校正
消化槽計装設備 緊急修繕	R3.9	(株)明電エンジニアリング新潟営業	アレスター等交換
機械濃縮棟CTRリモートI/O不具合修繕	R3.9	(株)明電エンジニアリング新潟営業	CTRリモートI/O交換
No.3発電機 遠方始動ユニット配線修理	R3.9	(株)大原鉄工所	配線修理
小型送風機 緊急修繕	R3.11	(株)明電エンジニアリング新潟営業	ブレーカー交換
消防用設備不具合修繕	R3.11	電通プランナー(株)	誘導灯等不良箇所交換

表－20(2) 設備の修繕・改良状況《 電 気 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
1, 2号汚水ポンプ電動機カーボンブラシ交換修繕	R3.12	(株)明電エンジニアリング新潟営業	カーボンブラシ交換
負担金流量計ゼロ・スパン校正	R3.12	(株)菱電社	ゼロ・スパン校正
No.2消化ガス発電機温水循環配管修繕	R3.12	(株)松田工業所	腐食配管交換
No.3消化ガス発電機修繕	R4.1	(株)大原鉄工所	O2センサーとイグニッションコイルの交換
重力濃縮し渣ホッパーロードセル交換修繕	R4.2	轟産業(株)	ロードセル交換
大形ポンプ場ミニUPS交換修繕	R4.2	三菱電機プラントエンジニアリング(株)	ミニUPS交換
1系水処理池上水銀灯修繕	R4.3	(有)瀧澤興業	安定器、ランプ等交換
No.1, 4消化ガス発電機修繕	R4.3	(株)大原鉄工所	熱交換器交換
消防用設備不具合修繕その2	R4.3	星防災設備(株)	誘導灯等不良箇所交換
No.1消化ガス発電機排気弁異常アラーム修繕	R4.3	(株)大原鉄工所	排気弁交換

表－20(3) 設備の修繕・改良状況《 土 木 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
ポリ鉄貯留タンク基礎工事	R4.2	(株)吉沢組	ポリ鉄貯留タンクの基礎を設置
分水槽角落し設置撤去修繕工事	R4.2	(株)廣瀬	分水槽更新に伴い、角落し設置撤去を行う
場内道路雨水側溝修繕	R4.2	(株)廣瀬	場内道路の補修
大形ポンプ場No.19マンホール蓋枠取替修繕	R4.3	アイビス技建(株)	No.19マンホールの蓋枠取替

表－20(4) 設備の修繕・改良状況《 庁 舎 等 》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
大形ポンプ場門扉滑車修繕工事	R3.4	(株)近藤組	滑車の取付修繕
水質試験室空調機撤去工事	R3.7	新潟空調(株)	水質試験室の空調機を撤去
管理棟中央監視室 日立パッケージ形空調機修理	R3.7	昱工業(株)	配管の修理、冷媒の入れ替え
汚泥棟監視室空調設備修理	R3.8	新潟空調(株)	熱交換器等の交換
機械濃縮棟電気室日立パッケージ形空調機修理	R3.9	昱工業(株)	熱交換器等の交換修繕
管理棟1階男子トイレ洋風便器修繕	R4.1	昱工業(株)	ウォシュレット等の交換
滅菌棟シャッター修繕	R4.1	(合)菊中サッシ	巻き込み修繕
機械棟潤滑水ヘッドタンク室扉修繕	R4.3	(合)菊中サッシ	ヘッドタンク室の扉を交換
管理棟井戸水散水用水栓修繕	R4.3	(株)吉沢組	管理棟井戸水水栓の交換
機械濃縮棟扉修繕	R4.3	(合)菊中サッシ	機械濃縮棟南側の扉を交換
管理棟裏口雨トヨ修繕	R4.3	(合)菊中サッシ	管理棟裏口に雨トヨを設置
1系水処理横扉ドアノブ修繕	R4.3	(合)菊中サッシ	1系水処理施設の横扉ドアノブを交換

表-20(5) 設備の修繕・改良状況《特定修繕》

件名	竣工月	業者	修繕内容等
運転情報処理装置修繕	R4.2	(株)明電エンジニアリング 新潟営業所	HDD等取替
小型ブロワ電動機分解整備	R4.3	水ingエンジニアリング (株)	小型ブロワの電動機分解整備
重力し渣除去装置修繕	R4.3	(株)環境マシナリー サービス	重力し渣除去装置の分解整備

表-20(6) 設備の修繕・改良状況《公共》

件名	竣工月	業者	修繕内容等
機械			
新潟処理場 汚泥棟 脱臭設備 更新 機械設備工事	R3.9	敦井産業(株)	脱臭設備の更新
新潟処理場 導水管 改築 機械設備工事	R4.1	敦井産業(株)	1系2系の切り替え弁設置
新潟処理場 No.1送風機 更新 機械設備工事	R4.2	(株)電業社機械製作所	No.1送風機の更新
電気			
新潟処理場 自家発電設備整備(その2)工事	R3.6	(株)明電舎	非常用自家発電設備の組合せ試験
新潟処理場 No.1送風機 更新(中央監視含む)・分水槽 改築 電気設備工事	R4.2	(株)明電舎	No.1送風機変圧器盤更新,最初沈澱池流入量計更新,分水槽水位計更新,No.1送風機き電盤機能増設,計装変換器盤機能増設,コントローラ盤機能増設,他
新潟処理場 汚泥棟 受変電設備・脱臭設備 更新 電気設備工事	R4.3	(株)菱電社	受変電設備一式更新、脱臭設備動力制御盤更新、吸気ファン現場操作盤更新
その他			
大形ポンプ場改修建築工事	R3.4	(株)近藤組	外壁塗装、屋根防水
大形ポンプ場改修電気設備工事	R3.4	真保電機工業(株)	雷保護設備更新、電灯設備更新、火災報知設備更新
新潟処理場 水処理1系耐震化工事	R3.5	(株)近藤組	あと施工せん断鉄筋工316本、増打ち補強工247m ³ 、取壊し工1式
新潟幹線 人孔接続部耐震化(その2)工事	R3.9	(株)土田組	下水道工1式・人孔と管渠の接続部耐震化12箇所
新潟処理場 ガス貯留タンク・余剰ガス燃焼装置基礎工事	R4.2	(株)吉沢組	杭打工13本、基礎工1式・鉄筋コンクリート打設 V=154m ³ 、V=17m ³
新潟処理場 分水槽改築工事	R4.3	(株)加賀田組	下水道工1式・分水槽コンクリート922m ³ 、杭打工24本・φ900SC+PHC L=15m
新潟処理場 導水管改築工事	R4.3	(株)廣瀬	導水管据付1式・ダクタイル鋳鉄管 φ700～1100mm L=404m
新潟処理場 沈砂池ポンプ棟耐震化工事	R4.3	(株)加賀田組	下水道工1式・躯体内砂撤去工 V=1,880m ³ 、場所打コンクリート V=9m ³

(3) 設備の点検状況

表-21 委託点検

名 称	実施年月日	備 考
ボイラー保守点検	R3.7.20	管理棟 暖房ボイラー
ボイラー排ガス検査	R3.10.15 R4.3.3 R3.12.16	消化槽加温用ヒーター (消化ガス) (A重油) 管理棟暖房用ボイラー (灯 油)
危険物貯蔵施設保守点検	R3.11.15 R3.11.15 R3.11.15	地下タンク貯蔵所の定期点検(漏洩検査) 管理棟(灯油)5kL 1基 機械棟<加温用>(A重油)10kL 1基 汚泥乾燥棟(灯油)10kL 1基
消防設備保守点検	R3.6.8～11 R3.12.13～16	機器点検(新潟浄化センター、大形ポンプ場) 総合点検(新潟浄化センター、大形ポンプ場)
高圧受変電設備保守点検	R4.2.9 R4.2.15 R4.2.18 R4.3.8	外観点検、絶縁・接地抵抗測定、保護継電器試験、絶縁診断 大形ポンプ場 水処理第1、水処理第2 管理棟、機械棟、自家発電機室 沈砂池ポンプ棟、機械濃縮棟
負担金算定用流量計計測装置保守点検	R3.6.25	新潟浄化センター放流流量計
直流電源装置保守点検	R4.1.17 R4.1.18	水処理第2 大形ポンプ場
無停電電源装置設備保守点検	R4.1.19	管理棟
消化ガス発電設備保守点検	R3.12.8	No. 1号機
	R3.12.9	No. 2号機
	R3.6.1	No. 3号機
	R3.6.2	No. 4号機
	R3.6.8～9	No. 1号機
	R3.6.10～11	No. 2号機
	R3.12.2～3	No. 3号機
	R3.12.6～7	No. 4号機
汚泥乾燥設備保守点検	R3.6.18～29 R3.10.22～27 R4.2.10～22	清掃・保守点検
ばい煙法定検査	R3.10.15 R4.3.17	乾燥汚泥設備熱風発生炉 (消化ガス) (消化ガス)

表-22 自主点検

施設	名称	内容
新	沈砂池設備点検	細目スクリーン目詰まり除去、オイル交換およびグリースアップ 床面洗浄用タンク内外部点検、床面洗浄水ポンプ／沈砂洗浄水ポンプ引揚げ点検及び絶縁測定
	汚水ポンプ設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、軸受部グリースアップ、ブラシ交換、潤滑水配管・ドレン配管清掃、空気弁開放点検、フローリレー開放点検、定流量弁開放点検、グラウンドパッキン交換
潟	最初沈殿池設備点検	汚泥掻寄機・汚泥引抜ポンプ・スカム採集機のオイル交換及びグリースアップ
	反応タンク設備点検	水中攪拌機オイル交換、消泡ノズル清掃
浄	最終沈殿池設備点検	汚泥掻寄機・返送／余剰汚泥ポンプ・スカム採集機のオイル交換及びグリースアップ、越流せき清掃
	送風機設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、吐出圧／吸入圧測定、吸込風量・給油圧力測定、逆止弁オイル補給、電動機軸変位測定、防音フィルタ清掃
化	塩素混和池設備点検	次亜塩注入ポンプ吐出量／吐出圧測定、タンク本体及び配管の液漏洩試験
	用水設備点検	各ポンプオイル交換・塗装補修／逆止弁開放点検 砂ろ過機・高架水槽内部点検、大気開放弁開放・清掃
セ	汚泥処理設備点検	余剰ガス燃焼装置振動・回転数・軸受温度測定、各ポンプオイル交換、振動測定、汚泥攪拌ブロワの振動・軸受温度測定／フローリレー解放点検
	汚泥乾燥設備点検	各機器、異音・振動・異臭・動作状態確認、電流値・圧力・軸受温度確認、Vベルト・プーリー摩耗状況、オイル交換、グリースアップ、ガス測定値確認、ミストセパレーター等清掃
ン	床排水ポンプ点検	異常時引き揚げ点検、オイル交換、簡易塗装、ピット部清掃
	ゲート設備点検	稼動状況及びグリースアップ、簡易塗装
タ	ボイラー法定自主点検	管理棟暖房ボイラー
	第2種圧力容器法定自主点検	空気圧縮機空気タンク、始動用空気槽、レシーバータンク
ン	建築付帯設備点検	送/排風機のVベルト・プーリーの摩耗状況、内部点検、軸受部グリースアップ フィルター清掃、消耗品交換、高置水槽点検
	クレーン設備点検	クレーン及びチェーンブロックの稼動状況、グリースアップ
タ	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	各流量計・濃度計・水位計・圧力計の出力確認、DO計隔膜・内部液交換 MLSS計校正、濃度計校正
ン	直流電源装置点検	浮動、均等充電電圧測定、比重・液温測定(管理棟、沈砂池ポンプ棟、機械棟、汚泥棟、大形ポンプ場)
	CVCF点検	管理棟、沈砂池ポンプ棟
ン	非常用自家発電設備点検	補機点検、自動起動試験、負荷運転、オイル交換
	消化ガス発電設備点検	原動機、発電機、温水循環ポンプ、熱交換器、消化ガスブースター、シロキサン除去装置点検、エンジンオイル・冷却水補充
ン	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	主要機器接続端子増締め	各電気室、現場盤
ン	電気ケーブルマンホール点検	マンホール内水抜き

表－22 自主点検

施設	名 称	内 容
大 形 ポ ン プ 場 ・ 幹 線 管 渠	沈砂池設備点検	粗目・細目スクリーン目詰まり除去、破砕機点検、オイル交換およびグリースアップ
	汚水ポンプ設備点検	振動・騒音・軸受温度・回転数測定、軸受部グリースアップ
	床排水ポンプ点検	引き揚げ点検、簡易塗装
	ゲート設備点検	稼動状況及びグリースアップ、簡易塗装
	第2種圧力容器 法定自主点検	空気圧縮機空気タンク、始動用空気層、レシーバータンク
	建築付帯設備点検	送/排風機のVベルト・プーリーの摩耗状況、内部点検、軸受部グリースアップ フィルター清掃、消耗品交換、高置水槽点検
	クレーン設備点検	クレーン及びブロックチェーンの稼動状況、グリースアップ
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	流量計、水位計の出力確認
	非常用自家発電設備点検	補機点検、自動起動試験、負荷運転、オイル交換、ダミー水槽内清掃・配管塗装
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	電気ケーブル マンホール点検	マンホール内水抜き
渠	幹線管渠点検	マンホール蓋目視点検